

HITACHI
Inspire the Next

取扱説明書

保証書・据付説明書別添付

日立全自動電気洗濯機
型式

NW-7JY
NW-6JY



このたびは日立全自動電気洗濯機をお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用
ください。

お読みになったあとは、保証書・カンタンご使用ガイド・
据付説明書・洗濯機設置時のチェックシート（据付確
認書）とともに大切に保存してください。

「安全上のご注意」 ➡ P.8～10 をお読みいただき、
正しくお使いください。

浸透洗浄

エアジェット
乾燥

白い約束

日立 全自動洗濯機



ご使用の前に

● はじめに(特長)	4
・浸透洗浄	4
・エアジェット乾燥とナノチタン消臭アレロフフィルター	4
● 各部のなまえ・付属品	5
● 操作パネルのはたらき	6
● 安全上のご注意	8
● 使用上のご注意	11
● お洗濯の手順	12
● 洗濯物の準備をする	14
・仕分けと確認	14
・洗濯物の重さの目安	14
・スムーズに脱水するには	15
・洗濯・脱水槽への入れかた	15
・洗濯の準備をするときは	15
・洗濯ネットを使うときのお願い	15
● 洗濯量と洗剤量・ソフト仕上剤量・漂白剤量について	16
・洗濯量について	16
・洗剤量について	17
● 洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤を使う	18
● 風呂水を使う	20
・お湯取ホースの準備	20
・お湯取ホースセット時のご注意	21
・お湯取ホースの片づけ	21
・お湯取設定のしかた	22
・お湯取設定時のご注意	22
・風呂水吸水時のご注意	22
・清水すすぎ(仕上げ)設定時の動作	23
・お湯取ホース取り扱い上のごお願い	23
・お湯取設定時のスタート後の給水について	23
● 石けん(天然油脂)を使う	24
● 洗濯のりを使う	25

使いかた

●洗濯をする(標準・念入りコース)	26
標準 念入り	
・最低水位(約25L)の目安(「標準」「念入り」「予約9時間後」)	27
●毛布やドライマーク付き衣類の洗濯をする	28
・洗濯物の準備	28
・「毛布」コースで洗濯する場合	28
・「ドライ」コースで洗濯する場合	29
●毛布の洗濯をする 毛布	30
・コースの設定～運転	30
・お洗濯キャップの取り付けかた・取り外しかた	31
●ドライマーク付き衣類の洗濯をする ドライ	32
・コースの設定～運転	32
・お洗濯キャップの取り付けかた・取り外しかた	33
●予約をする 予約9時間後	34
●洗濯～乾燥をする 部屋干し洗▶乾	36
●標準コースで部分運転をする	38
[洗い→すすぎ→脱水 I 洗いのみ I 給水のみ I 洗い→すすぎ] など	
・洗濯液を2度使うとき	39
●乾燥をする(エアジェット乾燥) 乾燥	40
・乾燥できる洗濯物は	41
●全自動コースの運転内容と、変更できる内容	42
●いろいろな使いかた	44
・ほぐし脱水を設定・解除したいとき	44
・ボタン受付音を変更したいとき ・ブザー音を解除・設定したいとき	44
・ふたロックについて	45
・念入りコースのすすぎを注水すすぎ3回に設定・解除したいとき	46
・衣類乾燥機と組み合わせるとき	46
●洗濯・脱水槽のカビを防ぐ/カビを取る 槽洗浄 槽乾燥	47

お手入れ・アフターサービス

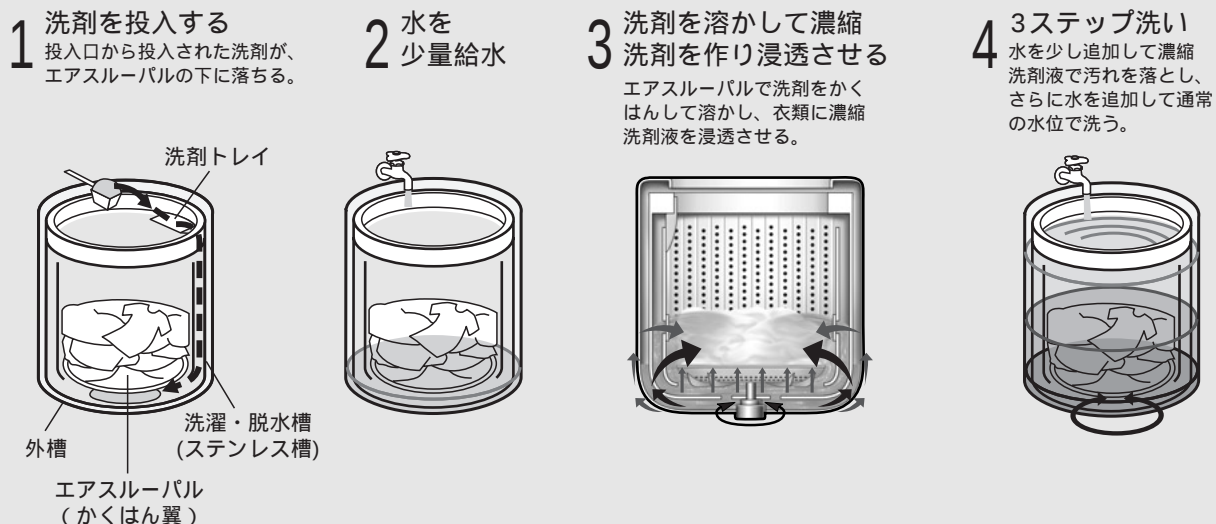
●お手入れ	48
・糸くずフィルター	48
・洗剤トレイ ・ソフト仕上剤投入口 ・本体、洗濯・脱水槽	49
・給水口 ・クリーンフィルター	50
・風呂水吸水口 ・ナノチタン消臭アレロフフィルター・吸気ネット	51
●お困りのときは	52
●操作パネルの点字内容	57
●もしものとき	57
・凍結の恐れのあるとき ・もし凍結したときには	57
●保証とアフターサービス	58
●仕様	59
・本体 ・風呂水ポンプ	59
●別売り部品	60

はじめに(特長)

浸透洗浄

洗剤パワーを引き出して、汚れを芯から落とします

- 濃縮洗剤液を衣類全体に浸透させて洗う浸透洗浄。
濃縮によりパワーアップした洗剤が汚れを落とします。



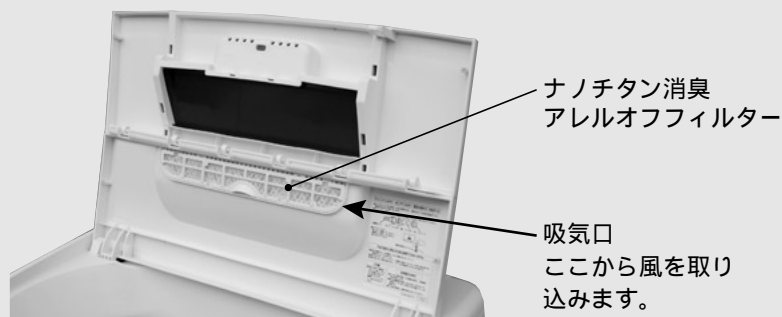
洗剤は洗剤トレイに入れてください。

粉石けん(天然油脂)は使用できません。(溶け残ることがあるため)

「毛布」「ドライ」「槽洗浄」コースは、浸透洗浄ができません。

エアジェット乾燥とナノチタン消臭アレルオフフィルター

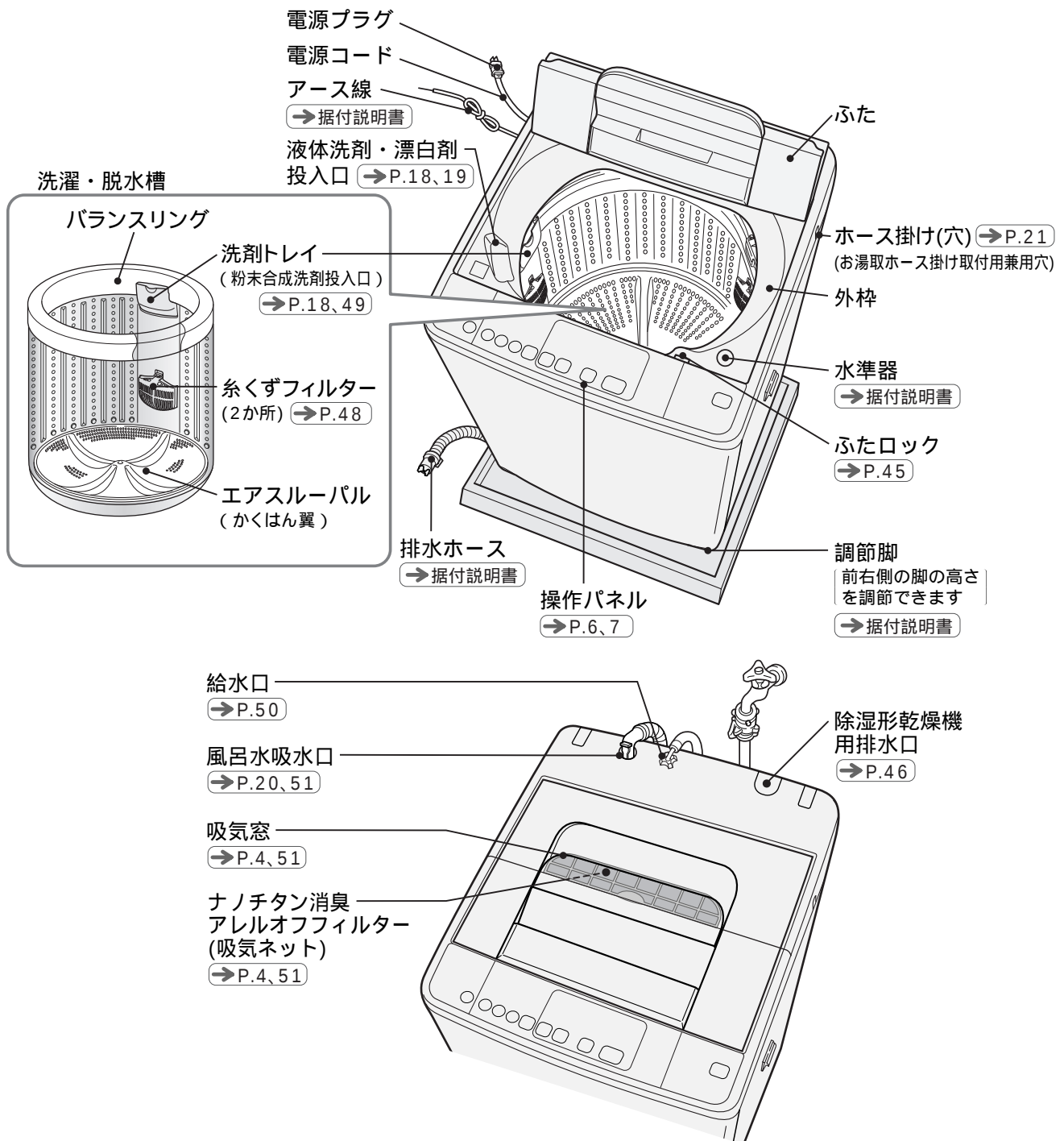
- ヒーターを使わず、クリーンな空気を取り込みながら、高速風と高速回転で衣類の水分を吹き飛ばして乾燥します。
空気を取り込むとき、ナノチタンがニオイの分子を、人工酵素が花粉などの不快物質を吸着します。



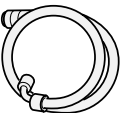
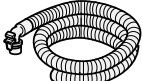
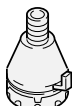
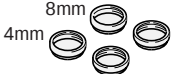
- 乾燥のたびにナノチタン消臭アレルオフフィルターをお手入れしてください。
乾燥効率の低下を防ぎます。 ➡ P.51

各部のなまえ・付属品

■ → のあとの数字は主な説明のあるページです。



付属品(「据付説明書」を参照ください)

給水ホース (約0.8m)  (1本)	ワンタッチつぎて  (1個)	お湯取ホース(約4m) (吸水ホース)  (1本)	クリーンフィルター  (1個)	脚キャップ (高さ調整用) 8mm 4mm  (4個)	お湯取ホース掛け → P.21  (1個)
---	---	---	--	---	---

操作パネルのはたらき

■ 操作パネルはNW-7JYで説明しています。

操作パネルのランプ表示について

設定や行程などをランプの点灯と点滅でお知らせします。

点灯表示 ... ●
点滅表示 ... ☀

乾燥時間を選ぶ

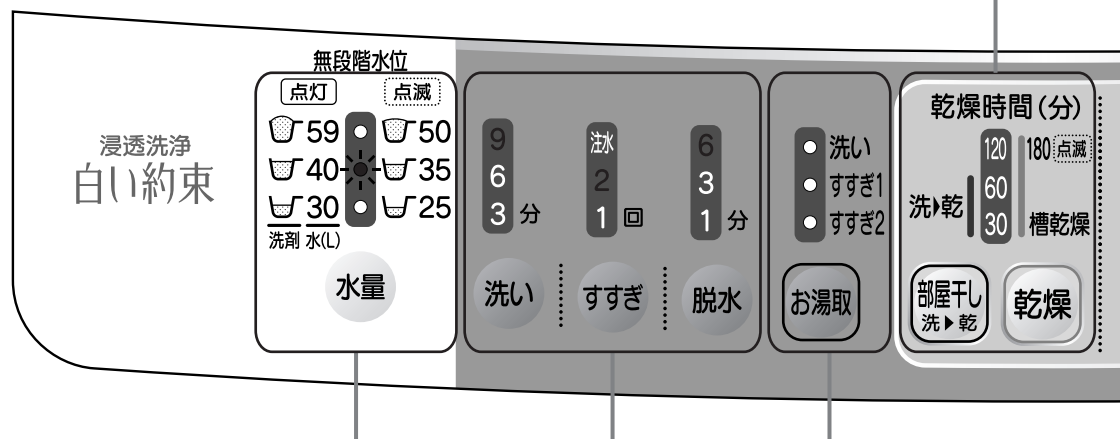
「部屋干し 洗 ▶ 乾」
「乾燥」ボタンを押すと、乾燥時間が順に点灯します。

→ P.37、40

洗濯コースを選ぶ

「洗濯」ボタンを押すと、選べるコースが順に点灯します。

→ P.27



水量・洗剤量表示 → P.16、43

洗剤量はコンパクト(濃縮)粉末洗剤「アタック」を基準にしています。

お好みに合わせて水量を設定できます。

- 洗いやすすぎ中に水を足したいときは、「水量」ボタンを押します。押している間給水します。(各コースの最高水量以上は給水しません) → P.42

運転内容を変える → P.38 ~ 39、43

「洗い」「すすぎ」「脱水」の内容や組み合わせを切り替えます。

- 「スタート」後は、「スタート/一時停止」ボタンを押して変更します。「洗い」が終わると変更できません。
- 給水開始から設定水位に達する間は、各ボタンの変更はできません。
- 内容を変更できないコースもあります。

■電源を入れたあと3秒押し操作で設定が変わるボタン

 水量	操作ボタンの受付音を変えることができます。  P.44	 洗い	いたずら防止モードの設定、解除ができます。  P.45
 脱水	ほぐし脱水の設定、解除ができます。  P.44	 お湯取り	清水すすぎの設定、解除ができます。  P.23

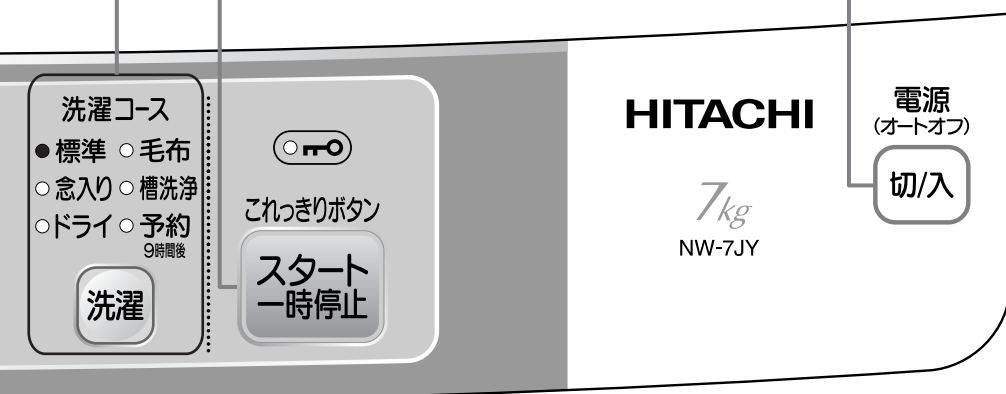
スタート / 一時停止

運転のスタートや、一時停止を行います。

電源

電源の入・切を行います。

- 運転が終了するとブザーが鳴って、自動的に電源は切れます。
- スタートさせずに5分間放置すると自動的に切れます。
- 電源を切ったあと、約5秒間はボタン操作を受け付けません。再度電源を入れたいときは、洗濯コースランプ消灯後、電源ボタンを押してください。



操作パネルは「標準」コース(水量35L)の例です。

風呂水を使う → P.22

「お湯取」ボタンを押すと、風呂水を利用する行程が順に点灯します。

- 風呂水を利用しないときは、ボタンを押してランプをすべて消してください。
- 前回選んだ内容を記憶します。
- 設定できないコースもあります。

すぎ

念入りコースのすぎ2回を、注水すぎ3回に設定、解除ができます。 → P.46

スタート 一時停止

終了ブザーの解除、設定ができます。 → P.44

安全上のご注意

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例



「警告や注意を促す」内容のものです。



してはいけない「禁止」内容のものです。



実行していただく「指示」内容のものです。



警告

●火災・感電・けがの原因になります。

電源プラグや電源コードは



- 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
他の器具と併用すると分岐コンセントが異常発熱して、発火することがあります。
- 電源プラグを抜くときは、きちんと電源プラグを持って抜く
感電やショートして発火することがあります。
- 電源プラグは、刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよくふく
火災の原因になります。



- お手入れの際や長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。



- ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない
感電の原因になります。
- 傷んだ電源コードや電源プラグ、緩んだコンセントは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。
- 電源コードを傷つけない
〔 傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・はさみ込むなどしない 〕
電源コードが破損し、火災・発火の原因になります。
- テーブルタップによるタコ足配線はしない
火災・発火の原因になります。

アース線は



- アース線は取り付ける
アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。
アースの取り付けは、電気工事店または販売店にご相談ください。

警告

据え付けのときは



- 浴室など湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない
感電や漏電による火災の恐れがあります。



- キャスターの付いている台や、不安定な場所に据え付けない
本体の異常振動により、けがや本体故障の原因になります。

洗濯物や洗剤は



- 食用油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、ベンジンやシンナー、ガソリン、美容オイル、軟膏剤などの付着した衣類、くつ(スニーカー)、帽子などは洗濯後でも衣類乾燥機で乾燥しない。また、スポンジの入ったものも乾燥しない
油などの酸化熱による自然発火や引火の恐れがあります。
- 洗剤を入れすぎない
洗剤は規定量を守ってご使用ください。
泡が大量に発生して本体が故障し、水漏れや感電をする恐れがあります。

運転中、運転後は



- 洗濯・脱水槽が完全に止まるまでは、中の洗濯物などに手などを触れない
ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついて大けがをする恐れがあります。
特にお子様にはご注意ください。

本体の近くには



- 引火物は洗濯・脱水槽に入れない、近づけない
〔 灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールやそれらの付着した洗濯物 〕
爆発や火災の恐れがあります。
- ローソク、蚊取り線香、たばこなどの火気を近づけない
火災の恐れがあります。
- 幼児に洗濯・脱水槽の中をのぞかせない。また、本体の近くに台を置かない
洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをすることがあります。

そのほか



- 動かなくなったり、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼する
感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。



- 分解したり、修理・改造しない
火災・感電・けがの原因になります。(修理は販売店などにご相談ください)



- お手入れするときなどは、本体各部に直接水をかけない
ショート・感電の原因になります。



- お湯取ホースで灯油、ガソリンなど水以外のものを吸い込まない
爆発や火災の原因になります。
- 入浴中は風呂水吸水をしない
万一の感電を防ぐためです。

安全上のご注意(続き)

注意

● 水漏れ・けがの原因になります。

洗濯物は



- 防水性のマット・シートや衣類、足ふきマット、玄関マットなど固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・乾燥をしない
洗濯物が傷んだり、脱水中に異常運転して、けがをする恐れがあります。

—— 例えば ——

釣具ウェア、スキーウェア、雨ガッパ、寝袋、サウナスーツ、ウェットスーツ、ウィンドブレーカー、おむつカバー、自転車・バイク・自動車カバー、防水性マット・シート、足ふきマットなど固くて厚いものなど

運転前後、運転中は



- 洗濯・乾燥前は水栓を開いて、水漏れがないか確認する
ねじが緩んだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。
- 使用しないときは、水栓を閉じておく
万一の水漏れを防ぐためです。
- 据え付け直後や移設直後など、水栓接続を変えたあとには、まず水栓を開いて、水漏れがないか確認する
万一の水漏れをすぐに確認するためです。



- ロックされた状態のふたを無理に開けない
ふたロックが破損し、けがをしたり洗濯・乾燥ができなくなります。



- 運転中は本体の下に手足などを入れない
けがの原因になります。

風呂水を使うときは



- 浴槽の水面より風呂水吸水口が低くなる場所では使用しない
サイホン現象により、ポンプ運転が終了しても水が止まらず、水漏れの原因になります。
- お湯取ホースのクリーンフィルターを浴槽に入れたまま吸水つぎてを外さない
サイホン現象により、風呂水が流れ出して床面を濡らす恐れがあります。

そのほか



- 給湯機からの温水は使用しない
本体の故障や水漏れの原因になります。
- 本体の上にのぼったり、重いものを載せたりしない
本体の故障や水漏れの原因になります。
- 50℃以上のお湯は使用しない
本体の故障や水漏れの原因になります。



- ふたなどのプラスチック部や本体に、ソフト仕上剤、液体洗剤、漂白剤がついた場合は、湿った柔らかい布ですぐに拭き取る
本体のさびの発生、破損、プラスチック部破損の原因となり、けがをする恐れがあります。
- 防水パンや洗濯機トレーを設置する
- 排水口が掃除できるように設置する
排水口が詰まってしまうと、排水不良による排水口からの水漏れの原因になります。

使用上のご注意

■ 運転中は電源プラグを抜かない

- 故障の原因になりますので、一時停止あるいは電源を「切」にしてから、プラグを抜いてください。

■ テレビやラジオを近づけない

- テレビに線が入ったり、ラジオ・テレビの雑音の原因になります。

■ 断水後や一度給水ホースを外して再取り付けした場合は、水栓を閉め、「槽洗浄」コースを選んでスタートボタンを押してからゆっくり水栓を開く

(長期間使用しなかった場合も同様)

- 給水ホース、水道配管に空気がたまり、圧縮された空気圧により、本体が破損し、水漏れやけがをする恐れがあります。

■ 洗濯物は入れ過ぎない

- 洗濯物が洗濯・脱水槽からはみ出して破れたり、プラスチック部品の破損の原因になります。
- 洗濯時間が長くなったり、洗濯ムラや乾燥ムラになることがあります。

■ 乾燥コース運転中の換気は十分に

- 洗濯物を効率よく乾燥させるために換気を十分にしてください。
- 冬期など室温が低いとき、換気が不十分なときは、窓や壁などが結露する場合があります。

■ 結露に注意

- 夏季など湿度が高いとき、冷水などの使用で本体の外側が結露し、床面をぬらすことがあります。
- 防水パン(TP-780)、洗濯機用トレイ(YT-1)のご使用をおすすめします。 → P.60

■ 入浴剤の入った風呂水を使うときは、入浴剤の注意書きに従う

- 色移りや変色などを防ぐためです。
- 発泡タイプ、ゼリータイプ、とろみタイプの入浴剤は風呂水を吸水できない場合がありますので、使用しないでください。



■ お洗濯キャップ(別売り)は斜めに取り付けない。また、「毛布」「ドライ」コース以外では使用しない

- お洗濯キャップの飛び出しによりけがをしたり、本体が破損する恐れがあります。



■ 排水口(排水トラップ)は定期的に清掃する(1回/月)

- 糸くずや異物詰まりにより、水漏れなどの原因になることがあります。

お洗濯の手順

26～34
ページ

洗濯をする

洗濯

36
ページ

洗濯～乾燥をする

洗濯

部屋干し
洗▶乾

40
ページ

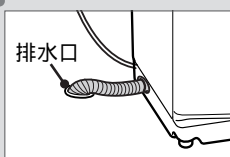
乾燥をする

乾燥

準備をする

本体

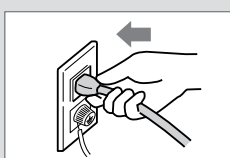
1 排水ホースをセット



2 水栓をゆっくり開く



3 電源プラグをコンセントに差す



4 糸くずフィルターが取り付けられていることを確認する

5 風呂水を使うときはお湯取ホースを準備する

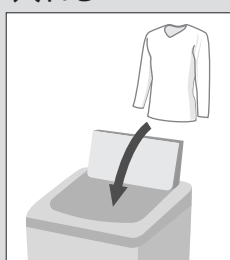
→P.20

洗濯物

→P.14～15

1 洗濯物を仕分ける前処理する

2 洗濯・脱水槽に入れる



洗濯物にあったコースを設定する

→P.26～41

1 電源を入れる

電源
(オートオフ)

切/入

2 コース・機能を設定する

乾燥時間(分)	洗濯コース
120	●標準 ●毛布
180	●念入り ●槽洗浄
60	●ドライ ●予約
30	槽乾燥

9時間後

部屋干し 洗▶乾 乾燥 洗濯

3 運転をスタートする

スタート
一時停止

洗濯物量をセンサーが計測する



水が入る前に
約20秒かくはんして
計測します

水量を表示

無段階水位



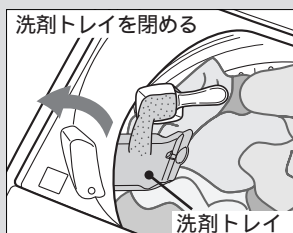
「標準」コース(水量35L)の例

洗剤・ソフト仕上剤・漂白剤を入れる

洗剤投入の流れについては

→ P.16 ~ 19

1 洗剤を入れる



2 漂白剤を入れる場合



3 ソフト仕上剤を入れる場合



4 ふたを閉める

洗い すすぎ 脱水 乾燥

設定内容を自動運転する

● 洗剤を溶かす

● 洗う

9
6
3 分

洗い

● すすぎ

注
2
1 回

すすぎ

● 脱水する

6
3
1 分

脱水

● 脱水する

6
3
1 分

脱水

洗>乾 120 180 点滅
30 槽乾燥

部屋干し
洗>乾

● 乾燥する

洗>乾 120 180 点滅
30 槽乾燥

乾燥

片づけやお手入れをする

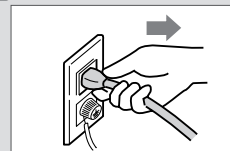
お手入れについては

→ P.21、48 ~ 51

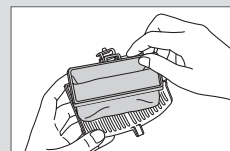
1 水栓を閉める



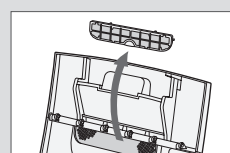
2 電源プラグを抜く



3 糸くずフィルターとナノチタン消臭アレロフフィルター・吸気ネットのお手入れをする



糸くずフィルター → P.48



ナノチタン消臭アレロフ
フィルター・吸気ネット

→ P.51

洗濯物の準備をする

仕分けと確認

ご注意

●取扱絵表示を確認してください。



次の物は洗濯も乾燥もできません

■縮み、型崩れ、変色、損傷、風合い劣化などを防ぐために

- 皮革・毛皮・羽製品、およびその装飾品付き製品



- レーヨン、キュプラおよびその混紡品
・縮んだり、型くずれしたり、変色する場合があります。



- 絹製品

- ・縮んだり、型くずれしたり、変色する場合があります。



- 和服、和装小物製品



- ウールなどで強くよじった糸(強撚糸)を使用した製品



- 色落ちしやすいもの

分けて洗ってください。→ P.15

- コーティング加工、樹脂加工、エンボス加工をした製品

- ベルベットなどのパイル地製品

- ネクタイ、スーツ、コート
・縮んだり、型くずれする場合があります。



- 洗濯絵表示^{ドライ}のあるものや、取扱絵表示がないもの、素材表示がないもの

- 毛100%や毛足10mm以上の毛布、カーペットカバー

■脱水異常振動によるけがや、故障などを防ぐために

- 防水性製品 → P.10

- ・洗濯物が片寄りやすく、本体の故障、洗濯物の破れの原因になります。

- 裏面にゴムが付いているマット類、厚手または毛足の長いマット類(玄関マット、カーペット、ラグマット、敷物など)

- ・衣類が片寄りやすく、本体の故障の原因になる恐れがあります。

- ペットの毛が多量に付着したもの
排水口の詰まりの原因になります。

- 市販の洗濯補助具
(洗濯ボール、ゴミ取りフィルターなど)

次の物は乾燥できません

- のり付けしたもの

- ゴム類やゴムなどをコーティングした衣類
- スポンジの入ったもの(ぬいぐるみなど)

- 吊り干し表示  のあるもの

- 型崩れしやすいもの

- しぼり禁止、ヨワク表示のあるもの



- くつ

- ふとん類や枕などわたを使用した製品

本文中の乾燥とは、「部屋干し洗▶乾」と、「乾燥」運転のことです。

洗濯物の重さの目安



ブリーフ
(木綿 約50g)



長袖
アンダーシャツ
(木綿 約150g)



バスタオル
(木綿 約300g)



くつ下
(木綿 約50g)



ブラウス
(混紡 約200g)



パジャマ
(上・下)
(木綿 約500g)



タオル
(木綿 約70g)



ワイシャツ
(混紡 約200g)



シーツ
(木綿 約500g)

スムーズに脱水するには

- 洗濯物のバランスがとれない場合には脱水の途中で、布ほぐし動作を行うため、運転時間が長くなったり、異常振動が発生し、運転を途中で止めてしまうことがあります。
下記のことにご注意ください。
- タオルケットやジーンズなど厚手の洗濯物、洗濯ネットに入れた洗濯物は、単独では洗濯しないでください。
- 厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物を洗うときは、2、3枚一緒に洗うか、ほかの洗濯物と一緒に洗ってください。

洗濯・脱水槽への入れかた

- 洗濯物はできるだけ均一に入れる



- 大物や水に浮きやすいものから先に入れる



- 布の動きがよくなります。

- ジーンズなど厚手のものは均一によく押し込む

- 給水中に上から手で押さえ、水を十分にしみ込ませてください。

洗濯物の準備をするときは

糸くずが気になるものはネットに入れる

- コーデュロイ(起毛素材の衣類)や濃い色の衣類、ストッキングなど、糸くずの付着が気になる衣類は、市販の「糸くず防止用洗濯ネット」に入れて洗ってください。

デリケートな衣類はネットに入れる

- レースのついた衣類やブラウス、ストッキング、タイツなどは、市販の「洗濯ネット」に入れてください。
- ワイヤー入りブラジャーは、市販の「ブラジャー専用ネット」に入れてください。

しみは早めに処理しておく

- しみは時間がたつと落ちにくくなりますので、洗濯前に部分洗い洗剤などで処理しておく、より効果的です。

毛玉や糸くずが気になるものは裏返す・分けて洗う

- セーターなど糸くずが気になるものは裏返してください。
- 気になるものは、タオル、バスタオルとは分けて洗ってください。

硬貨やヘアピンなどは取り除く (ポケットの中も忘れずに)

- 衣類を傷めたり、故障の原因になります。

ひもは結んで、ファスナーは閉める

- ファスナーなどによる洗濯物の傷みや本体の故障を防ぐためです。

色落ちしやすいものは分けて洗う

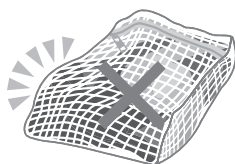
- 著しく色落ちする衣類は分けて、同様の衣類を2～3枚まとめて洗ってください。

大きなゴミ、どろや砂、髪の毛、ペットの毛は取り除く

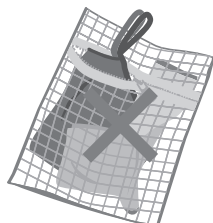
- 排水経路にゴミや異物が詰まり、故障の原因になります。

洗濯ネットを使うときのお願い

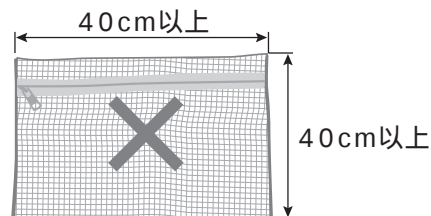
- ネットには衣類を詰め込み過ぎないでください。



- ネットのファスナーはきちんと閉めてください。



- 一辺が40cm以上の大きなネットは使用しないでください。異常振動の原因になったり、衣類が片寄り、運転できないことがあります。



洗濯量と洗剤量・ソフト仕上剤量・漂白剤量について

洗濯量の検知と水量・洗剤量表示

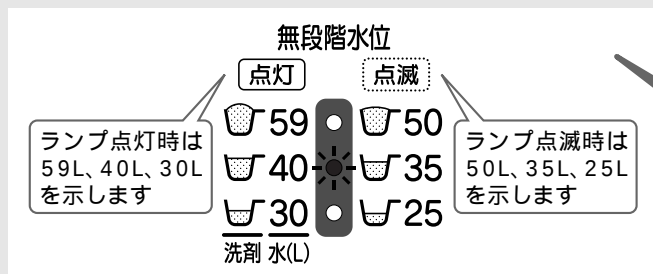
- 洗濯物を入れてお好みのコースを設定し、 ボタンを押すと...

- かくはん翼と洗濯・脱水槽が回転し、洗濯物の量を計測する



水が入る前に約20秒
かくはんして計測します

- 洗濯量に応じた水量と洗剤量を表示する



「標準」コース(水量35L)の例

- 右表を参考に洗剤、ソフト仕上剤、漂白剤を投入する

ご注意

- 「洗剤UVカット」は泡立ちが良すぎるため、ご使用できません。
- 右表内の の洗剤については、2割減らしてご使用ください。
- 「仕上剤レノア」は薄めずに使用してください。固まったり、衣類のしみの原因になる場合があります。

洗濯量
(kg)
(目安)

7JY
水量
(手動設定)

6JY
水量
(手動設定)

洗剤量
目安表示

7	59L		
6	-	54	
5	50L	-	
4	-	45L	
3	40L	40L	
2	35L	35L	
1	30L	30L	
	25L	25L	

洗濯量について

- 表の洗濯量はJIS(日本工業規格)で規定された布地を洗濯した場合のものです。洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗濯量が変わります。通常の衣類では洗濯量は表示の7～8割が適当です。
- 「乾燥」運転での定格容量は、化繊3kg、化繊混紡2kg以下です。

洗濯量と洗剤量・ソフト仕上剤量・漂白剤量

下表以外の洗剤は使用しないでください。

操作パネルの洗剤量 / 水量(L)表示に合わせて洗剤をご使用ください。

合 成 洗 剤					粉石けん (天然油脂)		ソフト仕上剤		漂白剤	
コンパクトタイプ			中性洗剤							
粉 末		液 体			粉 末	液 体	濃 縮		普 通	
水30Lあたり 20g	水30Lあたり 25g	水30Lあたり 20mL	水30Lあたり 25mL	水30Lあたり 40mL	水30Lあたり 36g	水30Lあたり 40mL	水30Lあたり 7mL	水30Lあたり 10mL	水30Lあたり 20mL	水30Lあたり 40mL
アタック トップ 部屋干しトップ ブルーダイヤ アリエール	アタック ALLin ニュービーズ ボールド	アタック バイオジェル アリエール イオンパワ ー ジェル リキッドトップ	液体ふんわり ニュービーズ 香りつづく トップ	エマール アクロン	そよ風	洗濯用 液体複合 石けん	ハミング (濃縮タイプ) ふんわり ソフラン レノア	ハミングフレア しわスッカリ ソフラン 香りとデオドラ ンドのソフラン	ハミング ソフランS	手間なし ブライ ト ワイド ハイター
39g	49g	39mL	49mL	79mL	71g	79mL	14mL	20mL	39mL	79mL
36g	45g	36mL	45mL	72mL	65g	72mL	13mL	18mL	36mL	72mL
33g	42g	33mL	42mL	67mL	60g	67mL	12mL	17mL	33mL	67mL
30g	37g	30mL	37mL	60mL	54g	60mL	11mL	15mL	30mL	60mL
27g	33g	27mL	33mL	53mL	48g	53mL	9mL	13mL	27mL	53mL
23g	29g	23mL	29mL	47mL	42g	47mL	8mL	12mL	23mL	47mL
20g	25g	20mL	25mL	40mL	36g	40mL	7mL	10mL	20mL	40mL
17g	21g	17mL	21mL	33mL	30g	33mL	6mL	8mL	17mL	33mL

洗剤量について

家庭用品品質表示法の改正に伴い、メーカーにより洗剤の標準使用量(水30Lに対し g)が表示されていないものもあります。洗剤容器にある「使用量の目安」を参考にしてください。

- 軽い汚れの場合は、上の表の半分程度(5～6割)が適当です。
- 水に溶けにくい洗剤は、溶かしてから入れてください。 → P.18、24
- タブレット、シート、キューブタイプの洗剤は入れすぎると溶け残る場合があります。洗剤トレイには入れないでください。

洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤を使う

洗剤～ソフト仕上剤投入の流れ



粉末合成洗剤

1 洗剤トレイを開ける



約50°まで開きます。無理に開けないでください。

2 洗剤を入れる



3 洗剤トレイを閉める

液体洗剤

液体洗剤・漂白剤投入口に、水でうすめた液体洗剤を入れる



石けん(天然油脂)

粉石けん、液体石けん、複合石けんなどは、よく溶かしてから直接洗濯・脱水槽内に入れる

→P.24

よく溶かしてから
洗濯・脱水槽へ



お願い

- 洗剤トレイは確実に閉めて運転してください。(運転中に外れ、衣類を傷つけたり、破損する恐れがあります)

ご注意

- 洗剤トレイやバランスリングがぬれているときは、水滴をふいてから洗剤を入れてください。
- 洗剤は洗剤トレイの奥に入れてゆっくり閉めてください。洗剤が飛び散る恐れがあります。
- 洗剤のこびりつきがあると、洗剤トレイを閉めても洗剤トレイ内に洗剤が残るときがあります。2、3度開閉を繰り返すか、それでも残るときは清掃してください。(→P.49)
- 粉末石けん(天然油脂)や複合石けん(天然油脂)などは、よく溶かしてから直接洗濯・脱水槽内に入れてください。(→P.24)
- 洗剤トレイに固まっている洗剤を入れると、洗剤トレイに洗剤が残るときがありますので、砕いてから入れてください。

- 液体洗剤は、洗剤残りを少なくするため、水でうすめて投入口から静かに流し込みます。
- タブレット、シート、キューブタイプなどの洗剤をご使用になるときは、直接洗濯・脱水槽内に入れてください。
- 洗剤の種類により、スプーン1杯の洗剤量が異なりますので、お使いの洗剤の箱に記載してある「使用量の目安」を参考にし、水量表示(L)に対して入れ過ぎにご注意ください。入れ過ぎると洗剤が発泡する恐れがあります。(故障したり、水漏れや感電をする恐れがあります)
- 洗濯物の量によっては、洗剤トレイが開けにくい場合があります。このような場合は、洗濯物を洗剤トレイの反対側によせて、洗剤トレイを開けてください。

漂白剤投入

ソフト仕上剤投入

漂白剤

洗剤を入れたあと、液体洗剤・漂白剤投入口に、水でうすめた液体漂白剤を入れる



■ 粉末漂白剤

直接洗濯・脱水槽に入れます。

ご注意

- 使用量および使いかたについては、漂白剤の表示に従ってください。
- 液体漂白剤は直接洗濯物にかけないでください。変色、布破れの原因になります。
- 塩素系の漂白剤を入れたまま長時間放置しないでください。
- 投入口の周囲に漂白剤をこぼさないように注意してください。

ご注意

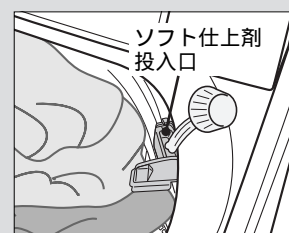
- 洗剤やソフト仕上剤で香りの強いものや粘性の高いもの、天然油脂を使用した洗剤を使用すると、においが気になる場合があります。気になる場合は、量を減らすか洗濯・脱水槽をお手入れしてください。(→P.47)
- 「柔軟剤レノア」は薄めずに使用してください。固まったり、衣類のしみの原因になる場合があります。
- ソフト仕上剤の「1回の投入量」は40mL以下にしてください。多く入れても有効に働きません。
- ソフト仕上剤を投入したまま、長時間(12時間以上)放置しないでください。投入口の中で固化し、動作不良の原因となります。
- 洗濯機が傾いていたり、給水中に洗濯・脱水槽を傾けたりすると、投入口に水が入る場合があります。(仕上剤の効果が失われます)
- ソフト仕上剤投入口をお手入れ (→P.49) したときは、投入口のふたを元に戻してください。

ソフト仕上剤

1 ソフト仕上剤投入口のふたを開ける



約120°まで開きます。
無理に開けないでください。

2 ソフト仕上剤を入れる
(濃縮タイプは2倍に薄めてください)

3 ソフト仕上剤投入口のふたを閉める

風呂水を使う

- お買い上げになって初めてご使用になるときは、水道水による運転を行ってください。
水道水での運転により、風呂水ポンプ内に呼び水吸水するためです。
(呼び水とは、風呂水ポンプが吸い上げ運転をするために必要な一定量の水です)

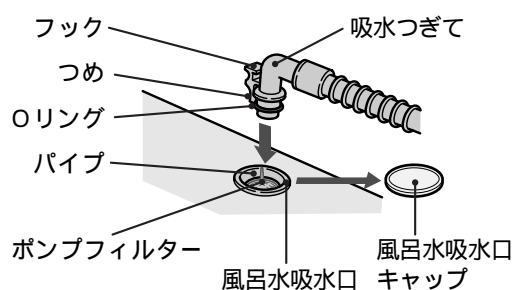
お湯取ホースの準備

別冊「据付説明書」に従い、長さを調節したお湯取ホースをご使用ください。

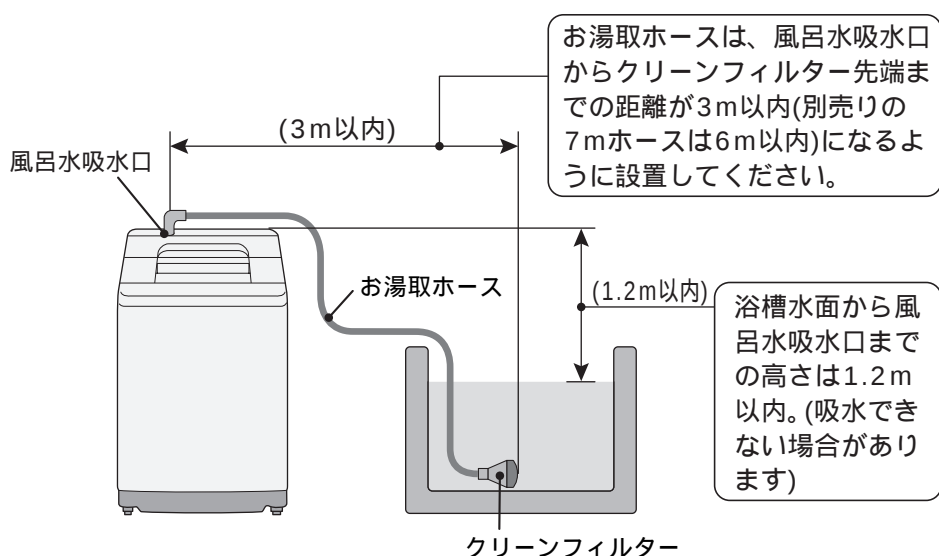
1 風呂水吸水口キャップを外す

2 お湯取ホースの吸水つぎてを、風呂水吸水口に取り付ける

- 吸水つぎてのつめをパイプに引っ掛け、抜けないことを確認してください。
- 入りにくい場合は、Oリングに少し水をつけ、回しながら押してください。
- Oリングを外したり傷つけないでください。
外すと空気が入り込み、吸水できなくなります。
- 風呂水吸水口のポンプフィルターを中に押し込まないように注意してください。



3 クリーンフィルターを浴槽にセットする



浴槽までの距離が3m以上あるときは、別売りの7mホースを使用してください。

→P.60

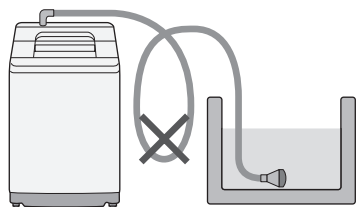
ご注意

- ホースを傷付けないでください。
 - 浴室などのドアではさみ込まないでください。
 - 無理な力をかけないでください。
 - 金属部分とのこすれに注意してください。

お湯取ホースセット時のご注意

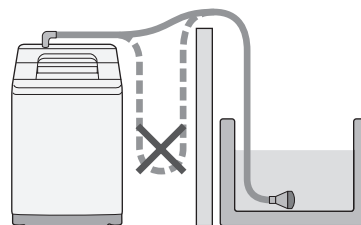
余分なホースを巻いたまま使用しない

- ホースの抵抗が増え、風呂水吸水できない場合があります。



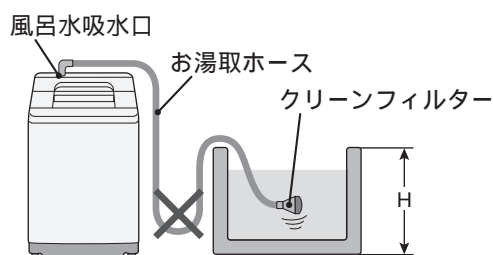
高い壁を越えるときは、ホースのたるみをなくす

- ホースにたるみがあると、ホースの抵抗が増え、風呂水吸水できない場合があります。



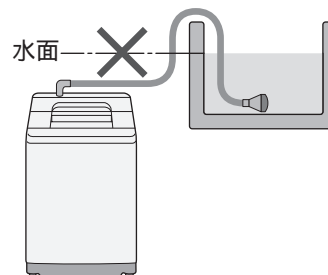
クリーンフィルターの浮き上がりに注意する

- 浴槽の高さ(H)が床面から80cm以上の場合は、垂れ下がったホースの重みでクリーンフィルターが浮き上がりやすくなります。おもりなどで浮き上がらないようにしてください。



浴槽の水面より風呂水吸水口が低くなる場所では使用しない

- サイホン現象により、ポンプの運転が終わっても水が止まらず、水漏れの原因になります。

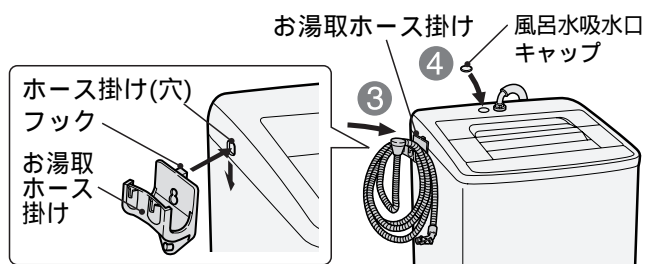
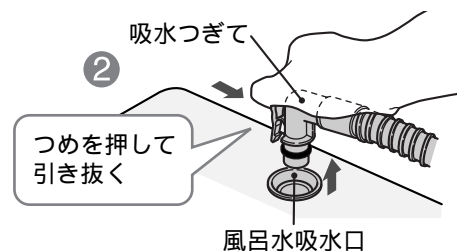


お湯取ホースの片づけ

- 1 浴槽からクリーンフィルターを取り出す
- 2 吸水つぎてを、風呂水吸水口から取り外し、ホースの中の水を抜く
- 3 お湯取ホース掛けにかける
クリーンフィルター内の残水を十分に取り除き、きちんとお湯取ホース掛けに引っ掛けてください。残水があると、床面を濡らす恐れがあります。
- 4 風呂水吸水口キャップを取り付ける

ご注意

- 吸水つぎてを本体から外さない状態で、お湯取ホースを持ち上げると、ホース内の残水が洗濯・脱水槽に逆流して、衣類をぬらす恐れがあります。



風呂水を使う(続き)

お湯取設定のしかた

- 「洗い」と「すすぎ」にお風呂の残り湯(風呂水)を使います。

1 希望のコースを選ぶ

2 **お湯取** を押し、風呂水を使う行程のランプを点灯させる

お好みに合わせ、お湯取の設定をしてください。

押し回数	パネルの表示	洗い	すすぎ1	すすぎ2	内容
1回押す	● 洗い ● すすぎ1 ● すすぎ2	お湯取 (風呂水)	水道水	水道水	「洗い」のみお湯取します。
2回押す	● 洗い ● すすぎ1 ● すすぎ2	お湯取 (風呂水)	お湯取 (風呂水)	水道水	「洗い」と「すすぎ1」をお湯取します。
3回押す	● 洗い ● すすぎ1 ● すすぎ2	お湯取 (風呂水)	お湯取 (風呂水)	お湯取 (風呂水)	「洗い」から「すすぎ2」までお湯取します。
4回押す	● 洗い ● すすぎ1 ● すすぎ2	水道水	水道水	水道水	お湯取しません。

「清水すすぎ」を設定できます。

「ドライ」コースは、お湯取できません

お湯取設定時のご注意

- スタートさせると設定の内容は記憶されます。
- すすぎを「注水すすぎ」に設定した場合、設定水位まで風呂水を吸水後、水道水を注水します。
- 水量ボタンによる補給水は水道水になります。 → P.6
- 設定の変更は、洗いやすすぎの給水中に「スタート/一時停止」を押したあと「お湯取」ボタンで変更できます。
(回転シャワーすすぎ設定時は、すすぎの設定変更はできません)
- すすぎ1・すすぎ2のみの「お湯取」設定はできません。
- 洗いやすすぎ行程で規定水位に達してから約1分間は、お湯取の設定は変更できません。

風呂水吸水時のご注意

- 水量設定が25Lの場合、風呂水吸水しないことがあります。
- 風呂水を利用した場合、外気温によってはふた(透明部)および吸気窓が蒸気により結露することがあります。気になるときは、柔らかい布でふき取ってください。

ご注意

- 入浴剤の入った風呂水を使うときは、入浴剤の注意書きに従ってください。色移りや変色を防ぐためです。
- 発泡タイプ、ゼリータイプ、とろみタイプの入浴剤は、風呂水を吸水できない場合がありますので、使用しないでください。

清水すすぎ(仕上げ)設定時の動作

- 最終すすぎを「お湯取(風呂水)」に設定した場合、最後に水道水を使用してすっきり仕上げます。すすぎ1、すすぎ2のいずれかで設定できます。

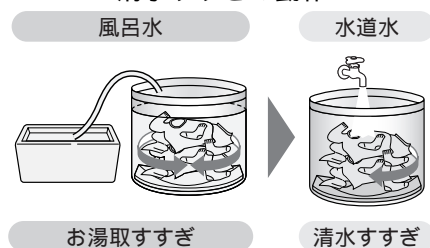
工場出荷時は、「設定なし」にしています。設定を変更するときは

- 1 **切/入** を押し、電源を入れる 設定時 解除時
 - 2 **お湯取** を3秒以上押す 「ピッ」音でお知らせします。 「ピー」音でお知らせします。
- 設定内容は記憶されます。

清水すすぎ運転内容

すすぎ	パネルの表示	洗い	すすぎ1	すすぎ2
「すすぎ1回」に設定	● 洗い ●すすぎ1 ●すすぎ2	お湯取 (風呂水)	お湯取(風呂水) + 清水すすぎ	
「すすぎ2回」に設定	● 洗い ●すすぎ1 ●すすぎ2	お湯取 (風呂水)	お湯取 (風呂水)	お湯取(風呂水) + 清水すすぎ

清水すすぎの動作



お湯取ホース取り扱い上のごお願い

- ホースを傷付けないでください。
 - 浴室などのドアではさみ込まないでください。
 - 無理な力をかけないでください。
 - 金属部分とのこすれに注意してください。
- ホースの外しかた、収納については → P.21
- ご注意については → P.20

お湯取設定時のスタート後の給水について

- 1 水道水を約15秒間給水します。
 - 風呂水ポンプへ呼び水を給水します。
- 2 風呂水ポンプが風呂水を吸い上げる。
 - 風呂水ポンプが運転を始めてから風呂水を吸い上げるのに約1～3分かかります。(ホース内の空気を抜くためです)
 - 風呂水吸水中に風呂水ポンプを停止し、水道水を給水する場合があります。(1分ごとに7秒間を2回まで。自吸性能を向上させるためです)

風呂水がなくなったり、正しく風呂水吸水しなくなったとき

風呂水ポンプ運転開始10分後に自動的に水道水に切り替わり運転を続けます。

エラー表示でお知らせします。 → P.52

(以降の行程もすべて水道水に切り替ります)

〔エラー表示が出たときは〕

- 水道水給水中に一時停止し、エラーの原因を取り除いてください。(確認するところ → P.52)
- 洗い行程の給水中に、引き続き風呂水を使う場合は、再度風呂水吸水を設定してください。
- エラー表示はコースが終わるまで表示しています。
- エラー表示中に **スタート一時停止** を押し、再度 **スタート一時停止** を押すとエラー表示が消えます。

石けん(天然油脂)を使う

石けん(天然油脂)は、洗剤トレイに入れてはいけません。(溶け残ることがあるため)

バケツなどで溶かすとき

① バケツなどに30 ぐらいのぬるま湯を約5L用意する

② 十分かき回しながら適量の石けん(天然油脂)を少しずつ入れる

- 石けん(天然油脂)が固まったり、粉が残ったりしないよう、十分溶かす。



③ 洗濯物を入れ、電源を入れてお好みのコースを選び、運転する

④ 溶かした石けん液を、洗濯・脱水槽に入れる

洗濯・脱水槽で直接溶かすとき

① 電源を入れ、洗濯の「標準」コースを選び、水量、洗いを設定し、スタートボタンを押す
「洗いのみ」の設定のしかた → P.38



水量	洗い
25L	3分

② 給水後、かくはんが始まったら石けん(天然油脂)を入れる

③ 石けん(天然油脂)が溶けたら電源を切り、洗濯物を入れる

- 洗濯物を十分、洗濯液に浸します。



④ 再度電源を入れ、お好みのコースを選びスタートボタンを押す

- 水が入っていますので、水量が多めに表示されることがあります。その場合は手動で水量を設定してください。 → P.43

ご注意

- 石けん(天然油脂)は合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすいので、すすぎは十分行ってください。よくすすがないと黄ばみや、においの原因になることがあります。
- 使用量が多すぎたり、低温の水に直接入れると、完全に溶けない石けん分がホースや洗濯・脱水槽の内側に付着し、浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。
- 石けん(天然油脂)を使うとき、合成洗剤を約1割混ぜると、石けんかす(金属石けん)の発生を抑えることができます。
- 石けん(天然油脂)は石けんかすが発生しやすいため、1か月に一度を目安に洗濯槽クリーナー → P.60 を使い、「槽洗浄」 → P.47 コースでのお手入れをしてください。
- 合成洗剤のみの場合は、「洗濯・脱水槽で直接溶かすとき」に記載の方法で運転しないでください。泡による弊害が起こる場合があります。
- 液体石けん(天然油脂)は、水で溶かしたまま放置しないでください。固まる恐れがあります。

次の場合は石けん(天然油脂)を使用しないでください。

- 「予約9時間後」コースのとき
洗濯・脱水槽内で固まる恐れがあります。
- 「ドライ」「毛布」コースのとき
つけおき洗いにより、黄ばみや黒ずみの恐れがあります。

洗濯のりを使う

洗濯のりについて

化学合成のり(酢酸ビニール系、PVAc)と表示されているものに限りです。

- 上記以外の洗濯のりは、故障の原因となる恐れがありますので、成分表示をご確認ください。

PVA(ポリビニルアルコール)は使用しないでください。衣類に吸着しにくくなり、十分なのり付けができなくなる場合があります。

洗濯のりの量

洗濯のりに表示されている分量を目安にしてください。

のり付けできる洗濯量

1.2kg以下(洗濯物の重さの目安 → P.14)

準備 水栓を開ける

1 **切/入** を押し、電源を入れる

2 **洗濯** を押し、「標準」を選ぶ

3 **水量** を押し、「25L」を選ぶ

4 **洗い** を押し、「3分」を選ぶ

5 **スタート一時停止** を押す

スタート一時停止 を押したあと、給水が始まったら一時停止し、直接洗濯・脱水槽に洗濯のりを入れ、再度 **スタート一時停止** を押します。

6 洗濯のりが溶けたら電源を切り、のり付けしたい衣類を入れる

7 「洗い」→「脱水」を運転する → P.38

<衣類の量が1.2kgの場合>

水量	洗い	すすぎ	脱水
40L	6分	設定なし	1分

に設定する。

水量は衣類の量に応じて調整してください。

- ご注意** • のり付けした衣類は「乾燥」運転で乾燥しないでください。シワの原因になります。

のり付けしたあとは

洗濯・脱水槽に残った洗濯のりを洗い流してください。

- 念入りに洗い流したい場合は、「槽洗浄」コースをご使用ください。

「標準」コース

1 電源を入れ、「標準」コースを選ぶ

2 水量を「59L(54L)」に設定する
〔()内はNW-6JYの水量〕

3 ふたを閉め、スタートボタンを押す

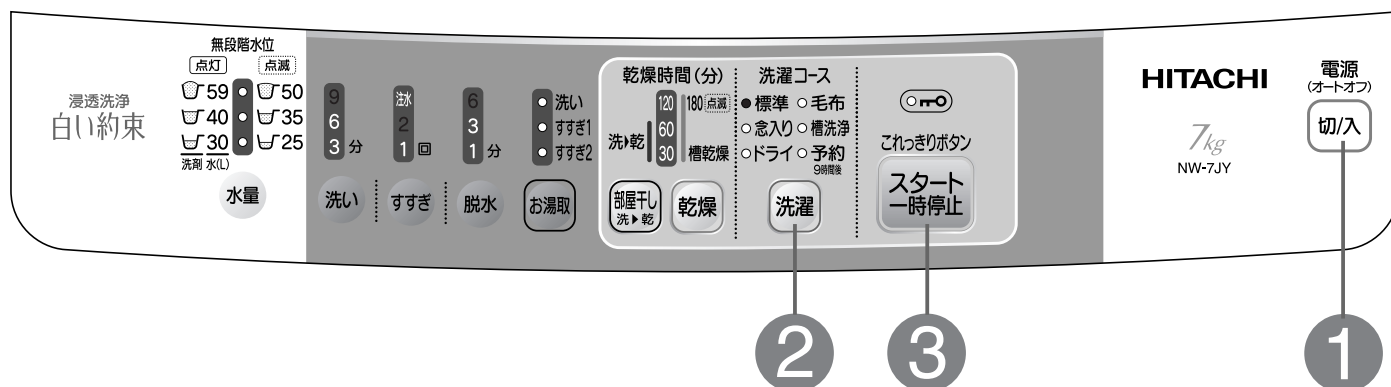
「槽洗浄」コース(念入りに洗浄したい場合)

1 電源を入れ、「槽洗浄」コースを選ぶ
(市販の塩素系漂白剤や洗濯槽クリーナーは使用しないでください)

2 ふたを閉め、スタートボタンを押す

- ご注意** • 洗剤、衣類は入れないでください。

洗濯をする(標準・念入りコース)



準備 水栓を開け、洗濯物を入れる

1

切/入 を押し、電源を入れる

2

洗濯 を押し、希望のコースのランプを点灯させる

■ **部屋干し洗→乾** ボタンを使用することができます。 → P.36

■ お湯取設定したいときは

お湯取 を押し、運転したい行程のランプを点灯させる

→ P.22

■ 「水量」「洗い」「すすぎ」「脱水」の設定を変えたいときは

→ P.43

3

スタート一時停止 を押す

洗濯物の量を測定し、水量と洗剤量を表示します。



「標準」コース(水量35L)の例

4

水量と洗剤量表示に従って、洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を入れて、ふたを閉める → P.16 ~ 19

ブザーが鳴ったら終了です。

ご注意

・「念入り」コースをご使用の場合は、傷みの気になる衣類は洗わないでください。衣類を傷める恐れがあります。

コースの使い分け

こんなときに	おすすめ コース	運転できるコ - スと 洗濯容量	風呂水吸水	おすすめ 洗剤と漂白剤	
		洗濯	部屋干し 洗▶乾	お湯取	
普段の洗濯物に 	標準	7kg 7JYのとき 6kg 6JYのとき	設定できる	設定できる	粉末合成洗剤 または 液体洗剤
汚れが多いときや厚手の洗濯物に 	念入り	7kg 7JYのとき 6kg 6JYのとき	設定できる	設定できる	
③2、③3、手洗い表示の衣類の洗濯に 	ドライ →P.32	1.2kg	設定できない	設定できない	ドライマーク 衣類専用洗剤 または 液体中性洗剤
毛布、掛けふとんなど大物の洗濯に 	毛布 →P.30	4.2kg	設定できる		液体洗剤 または 羽毛などは 液体中性洗剤
洗濯・脱水槽のお手入れに 	槽洗浄 →P.47	設定できない	設定できない	設定できる	洗濯槽 クリーナー または 塩素系漂白剤
出かけている間や、夜間に洗って朝干したいときに 	予約9時間後 →P.34	7kg 7JYのとき 6kg 6JYのとき	設定できる		粉末合成洗剤
部屋干し 洗▶乾	乾燥				
については →P.36	については →P.40	「槽乾燥」については →P.47			

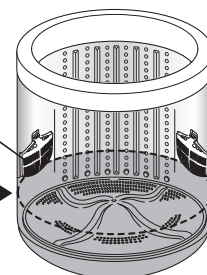
最低水位(約25L)の目安(「標準」「念入り」「予約9時間後」)

- 最低水位(約25L)未満の水が入っている場合は、「スタート/一時停止」ボタンを押したあと、排水してから給水します。

糸くずフィルター

最低水位(約25L)の目安

- 糸くずフィルターの下が目安です。



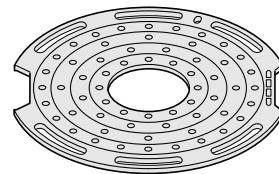
毛布やドライマーク付き衣類の洗濯をする

洗濯物の準備

- 「毛布」または「ドライ」コースで洗濯するときは、別売りの「お洗濯キャップ(MO-F77)」が必要です。→ P.60

- お洗濯キャップを使用せずに洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損する恐れがあります。

お洗濯キャップの取り付け・取り外しかたについて → P.31、33



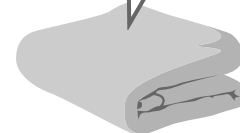
「毛布」コースで洗濯する場合

洗濯できるもの

■ 洗濯できる毛布

-  と表示されている毛布。
- アクリル、またはポリエステルマイヤー毛布、タフト毛布、織毛布（幅180cm×長さ230cm以下、1枚の重さが4.2kg以下）
- 電気毛布については、電気毛布の取扱説明書に従って洗濯してください。

4.2 kg 以下



■ 洗濯できる掛ふとん

- 中わた材質が化せん（ポリエステル）のふとん
掛ふとん（シングルサイズ 幅150cm×長さ210cm以下、中わた質量1.8kg以下のもの）
肌掛ふとん（ダブルサイズ 幅190cm×長さ210cm以下、中わた質量1.8kg以下のもの）
- 中わた材質が羽毛の掛ふとんで 、 表示のあるもの
（例：肌掛ふとん 中わた質量0.5kgなど）

1.8 kg 以下



ご注意

- 中わた材質が羊毛のものや、カバー材質が絹のものは洗わないでください。

■ その他洗濯できるもの

-  表示のベッドパット、カーテン
-  表示のまくら、クッション（中わたが化せん（ポリエステル）のもの）



毛布・掛ふとんの入れかた

- 1 毛布、掛ふとんの角から、洗濯・脱水槽に少しずつ入れます。



- 2 掛ふとんは中わたの空気を追い出すように、少しずつ入れます。



「ドライ」コースで洗濯する場合

洗濯できるもの

衣類の取扱絵表示

 表示があるもの

 表示があるもの

- セーター、カーディガン(ウール、アンゴラ、カシミアなど)
- スラックス、スカート
- ブラウス、シャツ、ワンピース(絹、麻など)
- 学生服、セーラー服

 表示があっても、洗えないものがあります。→ P.14



1.2 kg 以下

ご注意

- 上記以外の衣類については、衣類の取扱絵表示や洗剤の表示に従ってください。

衣類の前処理

- しみやひどい汚れは早めに処理してください。
時間がたつと落ちにくくなりますので、お洗濯前に部分洗いなどで処理をしておくより効果的です。
- ボタンやしゅうがついている衣類は裏返にします。
- ボタンやファスナーは閉めてください。

色落ちの確認

- 色落ちしそうな衣類は、あらかじめ、色落ちの確認をしてください。白いタオルなどに洗剤液を含ませ、衣類の目立たない部分に強く押し当ててタオルに色移りしないか確認してください。
色落ちがあった場合は、お洗濯しないでください。
- 色落ちしやすい衣類(スカーフ、外国製の衣類など)は、十分に注意してください。

脂汚れ、しみなどを落ちやすくする

えり、そで口などの脂汚れ

- えり、そで口、すそやポケット回りの汚れは、洗剤の原液をつけて、ブラシで一定方向にこすってください。



しみ

- 裏にタオルを当て、洗剤の原液をつけてブラシなどで軽くたたいて落します。



洗濯後、縮みが大きくなった場合のことを考えて、元の形に修正するために型紙を取っておくと便利です。

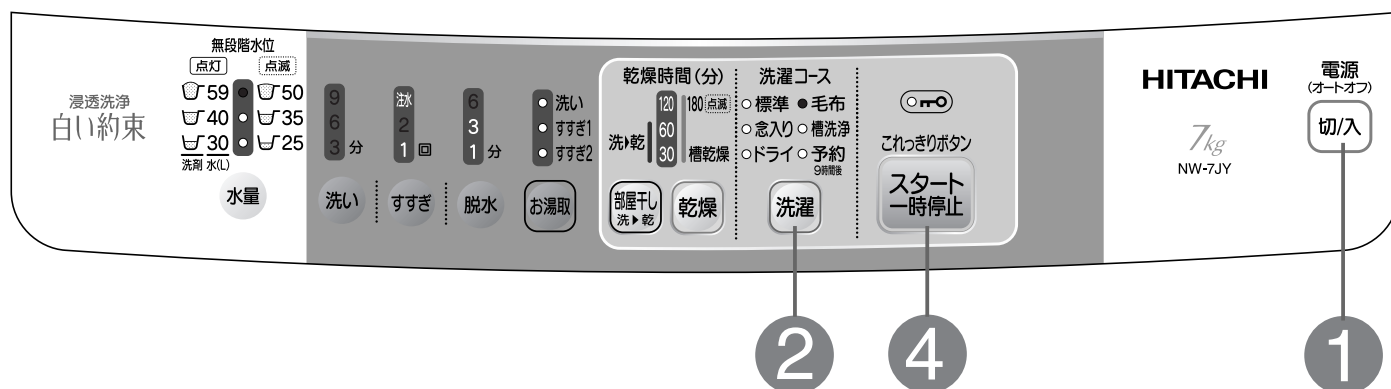
しみの抜きかたワンポイント

- 万一、衣類にしみがついた場合は、3倍程度の洗濯液につけ置きしてください。
上記対応でしみが抜けないときは、下記のように市販の漂白剤をご使用ください。
- 漂白剤は、酸化型と還元型とに分けられ、さらに酸化型は塩素系と酸素系に分けられます。
各々、下記のような特徴があり、使えるものと使えないものがありますので、ご使用前に漂白剤の容器に表示してある注意書きをよくご覧になり、正しくご使用ください。
- ・酸化型
 - (1)塩素系(ハイター)：漂白力、殺菌力はもっとも強いのですが、色物や毛・絹には使えません。
 - (2)酸素系(ワイドハイター、カラーブライト)：色・柄物に使えますが、粉末の場合は毛・絹には使えません。
- ・還元型(ハイドロハイター)
 - 水中の鉄分で黄ばんだり、さびがついたりしたときや、塩素系漂白剤のためにワイシャツのえりの芯地が黄変したときに使います。色・柄物には使えません。

使用する洗剤について

- 衣類の取扱絵表示が  表示のものは、ドライマーク衣類専用の洗剤(液体)を使用してください。
-  表示のあるものは、中性洗剤(液体)も使用できます。
- 使用量は洗剤の表示に従ってください。
- 液体洗剤以外は使わないでください。

毛布の洗濯をする【コースの設定～運転】



準備 水栓を開け、洗濯物を入れ、お洗濯キャップをセットする

1 **切/入** を押し、電源を入れる

2 **洗濯** を押し、「毛布」のランプを点灯させる

水量は自動的に「59L(54L)」になります。お好みに合わせて設定できます。()内はNW-6JYの水量

■ **部屋干し洗→乾** ボタンを使用することができます。→ P.36

3 液体洗剤、ソフト仕上剤を入れて、ふたを閉める → P.16～19

4 **スタート一時停止** を押す

ブザーが鳴ったら終了です。

■ お湯取設定したいときは
お湯取 を押し、運転したい行程のランプを点灯させる

→ P.22

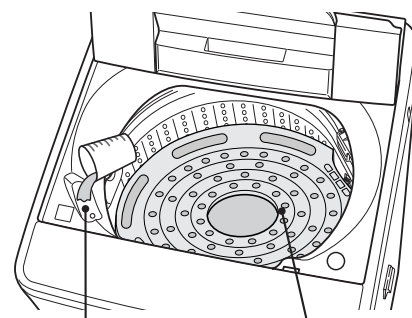
■ 「水量」「脱水」の設定を変えたいときは

→ P.43

「洗い」「すすぎ」の設定は変更できません。

■ 洗剤の入れかた

液体洗剤を液体洗剤・漂白剤投入口に入れる



液体洗剤・漂白剤投入口

お洗濯キャップ

お願い

- 掛ふとんのえり口など汚れのひどい部分は、あらかじめ液体洗剤などの高濃度の洗剤で汚れを落としてください。
- 洗濯が終わったら、お洗濯キャップを外してください。

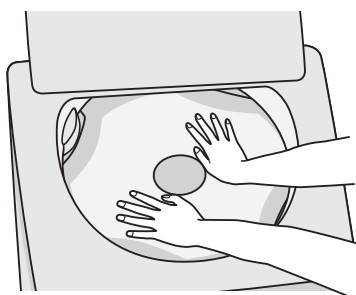
洗濯・脱水槽に水が入っているときは、**スタート一時停止** を押したあと、約5Lの水を排水してから給水します。

お洗濯キャップの取り付けかた

- 1 お洗濯キャップの文字面を上にして、図のように2つ折りに曲げ、「ふとん 毛布」文字側凹部を、「洗剤トレイ」側の洗濯・脱水槽の凸部（プラスチック）に合わせる



- 2 図のように、お洗濯キャップ全体を洗濯・脱水槽の中に入れる



- 3 中央リング部を持って、バランスリングのすぐ下まで引き上げる



お洗濯キャップの取り外しかた

- 1 お洗濯キャップの手前側を押し下げる



- 2 中央リング部を図のように持ち、矢印の方向に曲げる

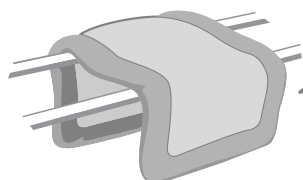


- 3 そのまま手前に引くように、持ち上げる



干しかた

- 風通しのよいところで自然乾燥させます。
(掛ふとんの場合は、晴天の日で約4時間かかります)

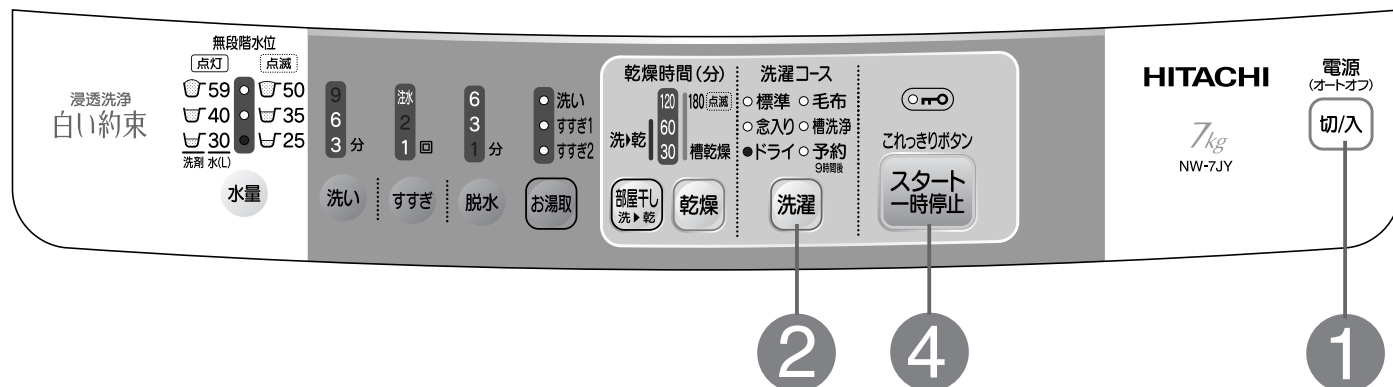


□形に干すと、
乾きが早くなり
ます

- 掛ふとんは時々裏返すと乾燥がより効果的です。
また、時々中わたをつまんでほぐすと、ふっくら仕上がります。
- 羽毛の掛ふとんは、中わたの片寄りをほぐしてから干すとふっくら仕上がります。
(羽毛の変質と側地の傷みを防ぐため、シーツなどを上に掛けて干してください)
- 毛布は湿っているうちに、ブラシで一方方向に毛並みをそろえると、きれいに仕上がります。

ドライマーク付き衣類の洗濯をする

【コースの設定～運転】



準備 水栓を開け、洗濯物を入れ、お洗濯キャップをセットする

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 を押し、「ドライ」のランプを点灯させる

水量は自動的に「30L」になります。
選べる水量は「25～35L」です。

3 液体洗剤、ソフト仕上剤を入れて、ふたを閉める → P.16～19

4 スタート一時停止 を押す

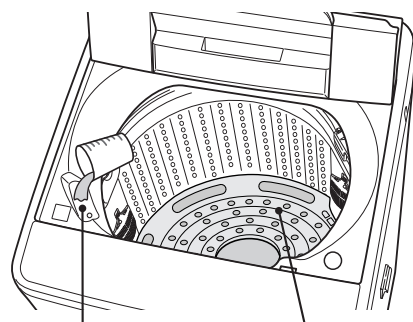
ブザーが鳴ったら終了です。

■「水量」の設定を変えたいときは → P.43

「洗い」「すすぎ」「脱水」の設定は変更できません。

■ 洗剤の入れかた

液体洗剤を液体洗剤・漂白剤投入口に入れる



液体洗剤・漂白剤投入口

お洗濯キャップ

お願い

- お湯や風呂の残り湯は使用しないでください。衣類の縮みが大きくなったり、入浴剤の色が移る恐れがありますので、水道水を使用してください。
- 洗濯が終わったら、お洗濯キャップを外してください。

ご注意

- 洗濯物の量に対して水位を低くすると、布が傷む恐れがありますのでご注意ください。

洗濯・脱水槽に水が入っているときは、スタート一時停止 を押したあと、約5Lの水を排水してから給水します。

お洗濯キャップの取り付けかた、取り外しかた

取り付けかた

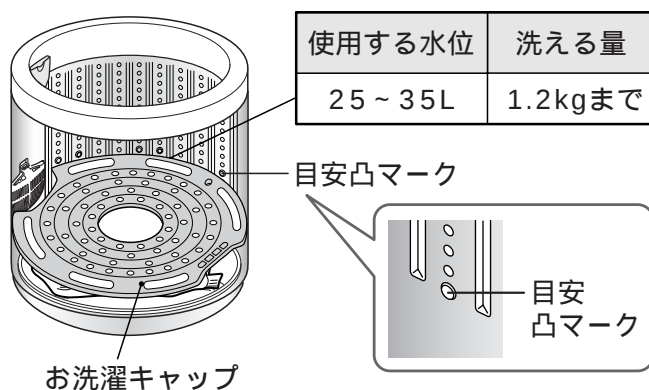
お洗濯キャップの文字面を上にして、図のように2つ折りに曲げ、「ふとん 毛布」文字側凹部を、「洗剤トレイ」側の洗濯・脱水槽の凸部(プラスチック)に合わせる。



取り外しかた

取り付けたときと同じように、洗濯・脱水槽の中で2つ折りにして引き出す。

洗える目安

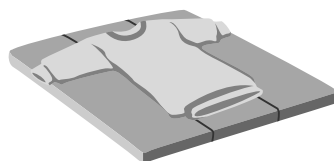


ご注意

- 洗濯物はきちんとたたんでから、洗濯・脱水槽に均一に入れて、お洗濯キャップでおさえてください。

干しかた

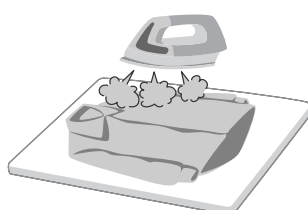
- ウール、アンゴラ、カシミアなどのセーターは、形を整えて日陰で平干しにします。
- 風呂のふたなどを使って平干しにすると形くずれが防げます。



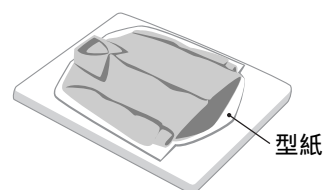
- ブラウスやワンピースは形を整えて日陰でハンガーに干します。

仕上げ(縮み、形くずれの直しかた)

- スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整えます。



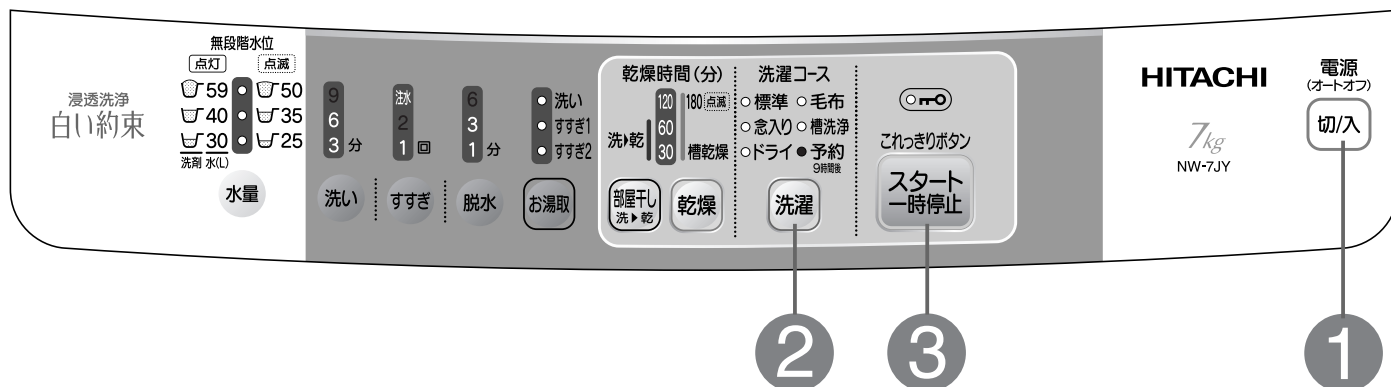
- スチームをたっぷりあてたあと、型紙に合わせて元の形までのばし、形を整えます。



予約をする

- 仕上がり時間を9時間後に予約できます。

出かけている間に洗いたいときや、夜間に洗って朝干したいときなどに便利です。



準備 水栓を開け、洗濯物を入れる

「標準」コースと同じ運転内容で洗います。

1

切/入 を押し、電源を入れる

2

洗濯

を押し、「予約9時間後」のランプを点灯させる

- 部屋干し洗▶乾 ボタンを使用することができます。 → P.36

- お湯取設定したいときは

お湯取

を押し、運転したい行程のランプを点灯させる

→ P.22

- 「水量」「洗い」「すすぎ」「脱水」の設定を変えたいときは

→ P.43

3

スタート一時停止

を押す

洗濯物の量を測定し、水量と洗剤量を表示します。



「標準」コース(水量35L)の例

4

水量と洗剤量表示に従って、洗剤、ソフト仕上剤を入れて、ふたを閉める → P.16 ~ 19

洗濯内容を表示したあと、「予約9時間後」表示以外は消灯します。

○標準 ○毛布
○念入り ○槽洗浄
○ドライ ●予約
9時間後

こんなときには

- 予約内容の確認

洗濯 を押す。(押している間、予約内容を表示)

- 予約の取り消し

切/入 を押し、電源を切る。

- 予約の変更、衣類の追加

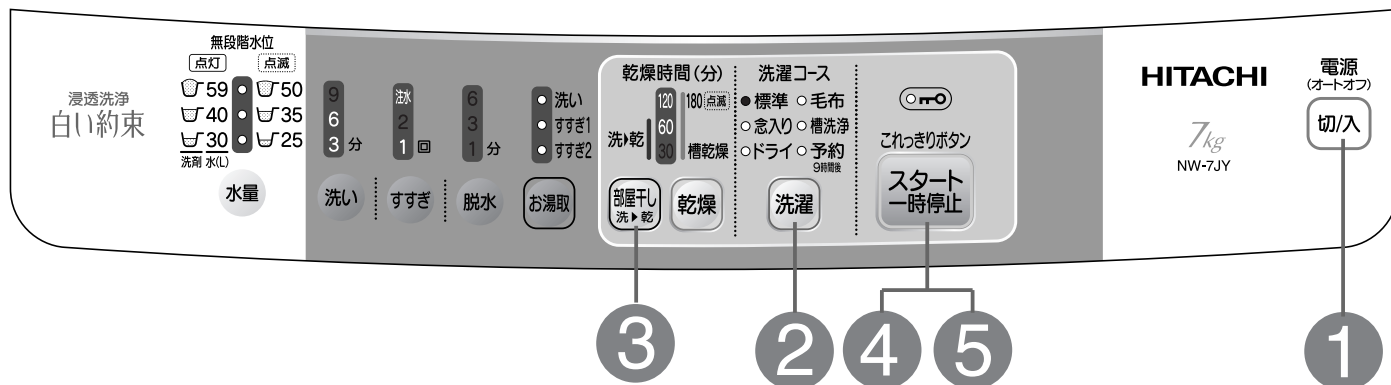
切/入 を押し、電源を切り、初めからやり直す。

ご注意

- 液体洗剤はご使用できません。排水弁が開き、流れ出てしまいます。
- 予約運転のとき、色移りしやすい衣類は一緒に洗濯しないでください。
- 電源プラグを抜いたり、停電したときは、予約運転は取り消されます。
- 洗濯物の量や質、給水量により仕上がり時間がずれることがあります。
- 衣類のシワ防止のため、洗濯が終わったらできるだけ早く干してください。

洗濯～乾燥をする

■洗濯から続けて脱水することにより、衣類を乾きやすい状態に仕上げます。



準備 水栓を開け、洗濯物を入れる

1 **切/入** を押し、電源を入れる

2 **洗濯** を押し、希望のコースのランプを点灯させる

使用できるコースは、「標準」「念入り」「毛布」「予約9時間後」コースです。

3 **部屋干し洗▶乾** を押し、希望の時間のランプを点灯させる

脱水 時間のランプが全て点灯します。

「標準」「念入り」「予約9時間後」コースを選んだ場合は、

「毛布」コースを選んだ場合は、お洗濯キャップをセットして、
→ P.31

■ お湯取設定したいときは

お湯取 を押し、運転したい行程のランプを点灯させる → P.22

■ 「水量」「洗い」「すすぎ」の設定を変えたいときは

→ P.43

「脱水」の設定は変更できません。また「毛布」コースを選んだ場合、「洗い」「すすぎ」の設定も変更できません。 → P.30

4 **スタート一時停止** を押す

洗濯物の量を測定し、水量と洗剤量を表示します。

液体洗剤、ソフト仕上剤を入れて、ふたを閉める

→ P.16～19

5 水量と洗剤量表示に従って、洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を入れて、ふたを閉める

→ P.16～19

ブザーが鳴ったら終了です。

スタート一時停止 を押す

ブザーが鳴ったら終了です。

●タイマー式乾燥のため、乾きに関係なく終了します。洗濯物の容量・種類、気温・湿度、室内の換気状態、季節や設置環境によって乾燥不足や乾きムラがあります。特に綿100%のような厚手の衣類に乾きムラが生じることがありますが異常ではありません。そのようなときは、追加運転を行うか、天日干しをしてください。

内容の換えかた

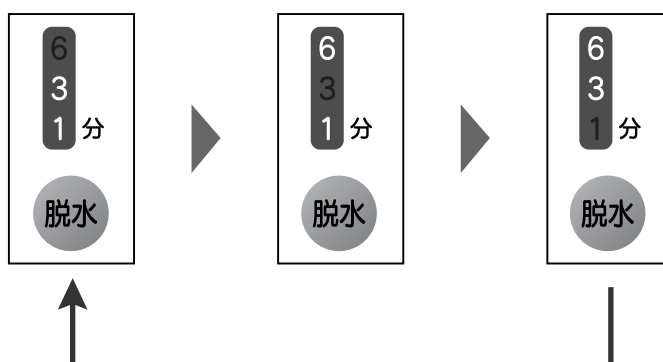
-  ボタンを押すごとにランプの設定が変わります。



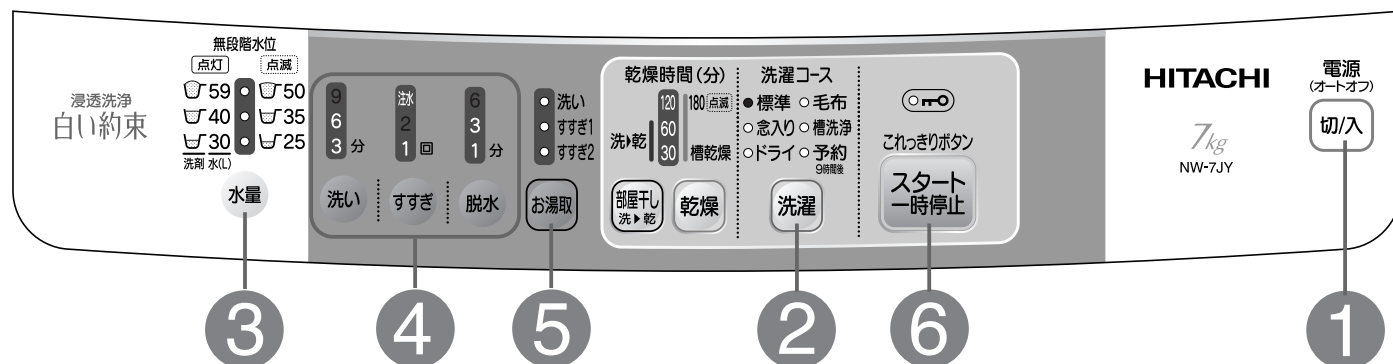
-  ボタンを押すと「30」が点灯します。

- 「部屋干し洗▶乾」を解除するときは、 を押す、または  を3回(未設定)押します。

- 「部屋干し洗▶乾」運転中の  時間のランプ表示が、次のように変わります。



標準コースで部分運転をする



- 水量・洗い・すすぎ・脱水を設定したり、それぞれを組み合わせることで運転することができます。(設定内容は記憶されません)
- 「標準」コース以外で部分運転をする場合も、同じ操作をします。(できないコースもあります)
- 「洗い→すすぎ→脱水」「洗い→脱水」以外の設定は、「ほぐし脱水」を行いません。

こんな場合に

1

2

3

4

お好みの内容でお洗濯するとき
洗い→すすぎ→脱水

洗濯を分けて洗いたいとき
洗いのみ

水をためたいとき
給水→洗い

シワが気になる洗濯物を脱水しないとき
洗い→すすぎ

のり付けするとき
洗い→脱水

洗った洗濯物をすすぎたいとき
すすぎのみ

洗った洗濯物をすすいで
脱水したいとき
すすぎ→脱水

洗濯・脱水槽の水を排水したいときや、干す前に脱水したいとき
排水のみ、脱水のみ

電源
切/入

電源ボタン
「入」を押す

洗濯

洗濯ボタンで
「標準」を選ぶ

水量

水量を選ぶ
→ P.43

水量の設定がないときは、自動的に決まります。

水量 水量を選ぶ
→ P.43

水量

水量を選ぶ
→ P.43

水量の設定がないときは、自動的に決まります。

水量

水量を選ぶ
→ P.43
水量の設定がないときは、「59L(54L)」になります。{()内はNW-6JYの水量}

洗い

ボタンを押す

洗い

ボタンを押す

洗い

ボタンを押す

洗い

ボタンを押す

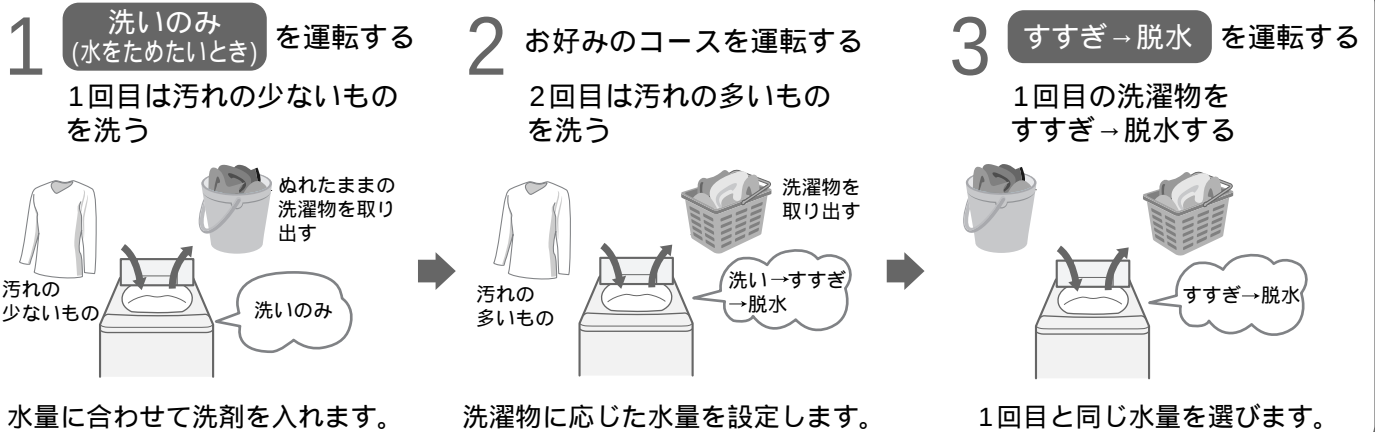
洗い

ボタンを押す

排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。

排水のみは脱水ボタンで「1分」を選び、運転してください。

洗濯液を2度使うとき



各ボタンでコース内容を設定する → P.43

5

6

終了

メロディ(ブザー)でお知らせします

すすぎ → 脱水
ボタンを押す ボタンを押す

→

「3分」を選んでください。

3分間の運転後、水がたまった状態で停止します。

すすぎ
ボタンを押す

→ 脱水
ボタンを押す

すすぎ
ボタンを押す

すすぎ → 脱水
ボタンを押す ボタンを押す

脱水
ボタンを押す

お湯取

風呂水を使う行程を設定する

→ P.22

(風呂水を使わないときは⑥へ進む)

スタート
一時停止

スタート
ボタンを押す

洗濯～脱水を設定した内容で運転します。

洗濯液は残ったまま停止します。

洗濯液は残ったまま停止します。

すすぎ液は残ったまま停止します。

すすぎをせずに洗いと脱水をします。

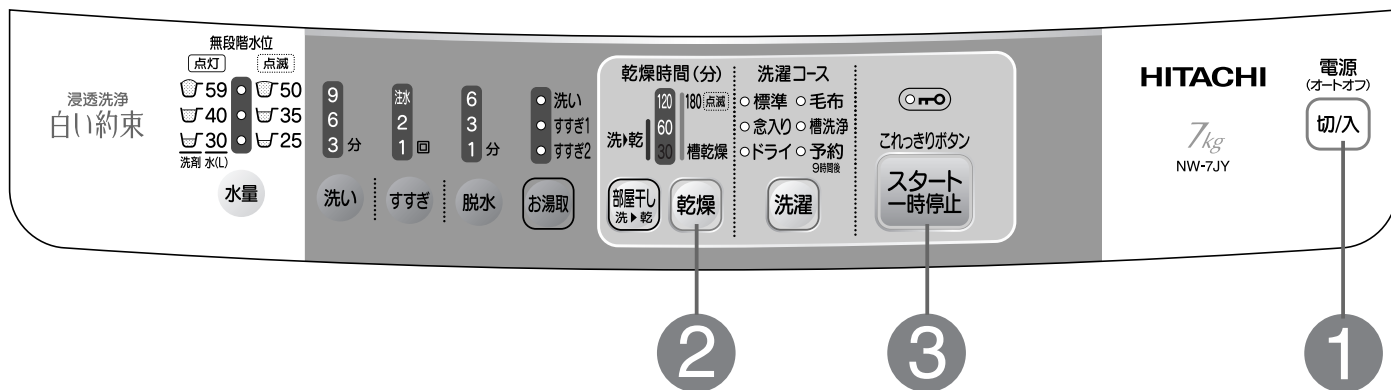
すすぎの前に排水、脱水し、すすぎ液は残ったまま停止します。

すすぎの前に排水、脱水をします。

排水して、脱水します。

乾燥をする(エアジェット乾燥)

■洗濯終了後の洗濯物を部屋干しした場合と同等の乾き具合に仕上げます。



準備 洗濯物を1枚ずつ広げ、
片寄らないように入れる

次のものは乾燥できません

●「仕分けと確認」→ P.14 の衣類

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 乾燥 を押し、希望の時間のランプを点灯させる



ボタンを押すごとにランプの表示が変わります。

●乾燥時間の表示以外は消灯します。

乾燥時間は乾燥(脱水)を行っている時間です。衣類の片寄りの修正や衣類をほぐすかくはん動作により、約5～30分時間が長くなります。

3 スタート一時停止 を押す

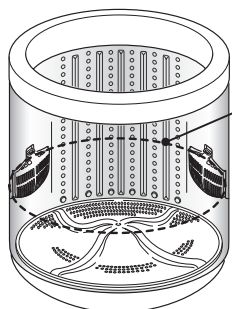
ブザーが鳴ったら終了です。

お願い

- タイマー式乾燥のため、乾きに関係なく終了します。
洗濯物の容量、種類、気温・湿度・室内の換気状態、季節や設置環境によって、乾燥不足や乾きムラがあります。特に綿100%のような厚手の衣類に乾きムラが生じることがありますが異常ではありません。
そのようなときは、追加運転を行うか、天日干しをしてください。
- 洗濯・脱水槽に水が入っている場合は、水を排水してください。→ P.38

乾燥できる洗濯物は

- 乾燥できる洗濯物の量は化繊3kg以下、化繊混紡2kg以下です。



化繊3kg、
化繊混紡2kgの目安
(糸くずフィルターの上)

ご注意

- 洗濯物は目安位置以上に入れないでください。洗濯物を傷める恐れがあります。
- 洗濯物の量が多いと、乾きムラが発生したり、シワつきが多くなります。

位置の目安は脱水後の湿った洗濯物を
はぐして入れたときです。

■ 乾燥時間の目安

組み合わせ洗濯物の場合：定格容量約2kg

〔例1〕化繊1.4kgと混紡0.4kg
の組み合わせ

			60分 (1時間)	120分 (2時間)	180分 (3時間)
化繊	200g	ブラウス 1枚	70分		
	700g	ジャージ (上・下)	60分		
	500g	フリース 1枚	100分		
混紡	400g	ワイシャツ 2枚		150分	

〔例2〕化繊0.5kgと混紡1.5kg
の組み合わせ

			60分 (1時間)	120分 (2時間)	180分 (3時間)
化繊	300g	ジャージ上 1枚	60分		
	200g	ブラウス 1枚	70分		
	600g	ワイシャツ 3枚		150分	
混紡	500g	パジャマ (上・下)		180分	
	400g	半袖作業着 (上)		180分	

乾きムラがある場合は追加運転してください。

- 上の表は、化繊と混紡を一緒に乾燥した場合の、それぞれの衣類の乾燥終了までの時間を表わしたものです。
- 上の表は目安です。洗濯物の種類に応じて時間を設定してください。

ご注意

- 裏地のある洗濯物は、運転時間を長めにしてください。
- 綿の割合が多い混紡製品は、量を少なくするか、運転時間を長くしてください。
- 風による乾燥のため、運転終了時の洗濯物は温度が低い場合、乾いていないと感じる場合があります。

お願い

- 乾きにくい綿製品は、別売りのドライマットをお使いください。 → P.60

■ 乾燥できる洗濯物の重さの目安



ワイシャツ
(混紡：約200g)



ブラウス
(混紡：約200g)



フリーストレーナー
(化繊：約500g)



ガードル
(ウレタン入り)
(化繊：約200g)



ウォッシュブル
シルク
(絹：約200g)



ジャージ上下
(化繊：約700g)



キャミソール
(ウレタン入り)
(化繊：約200g)



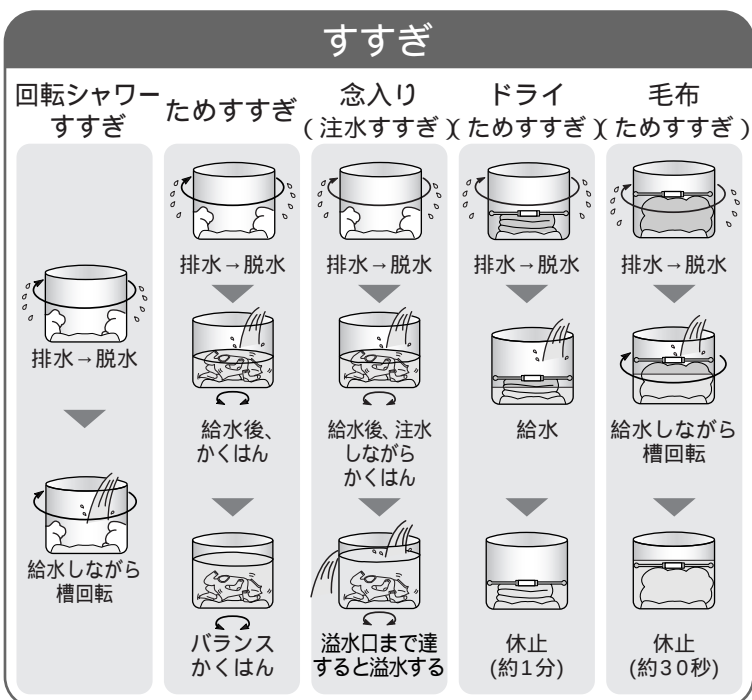
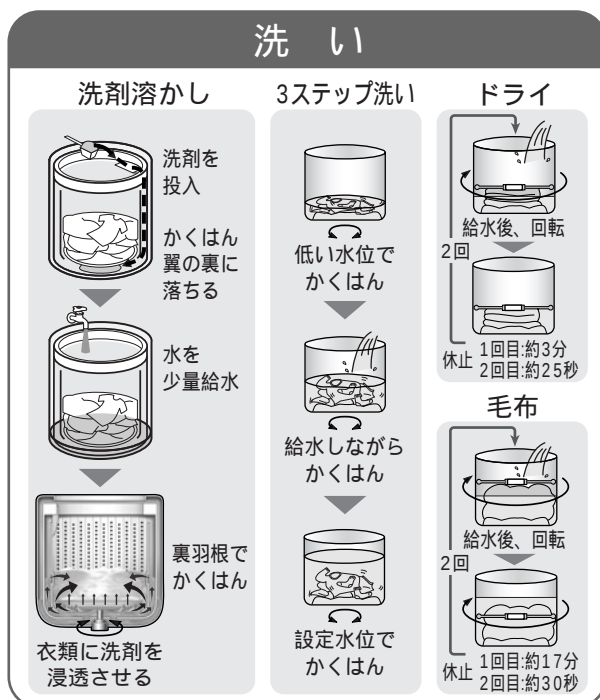
パジャマ(上・下)
(混紡：約500g)



作業着
(混紡：約800g)

全自動コースの運転内容と、変更できる内容

洗濯・脱水槽の動作



洗濯

部屋干し
洗→乾

乾燥

コース	水量		洗い	すすぎ	
	7JY	6JY		1回目	2回目
標準	59～25L 59～25L	54～25L 54～25L	9分 3～12分	回転シャワーすすぎ ¹ ため、注水すすぎ1～3回	ためすすぎ 注水すすぎ ため、注水すすぎ1～3回
念入り ²	59～25L 59～25L	54～25L 54～25L	12分 3～12分	ためすすぎ ため、注水すすぎ1～3回	注水すすぎ ため、注水すすぎ1～3回
ドライ	30L 35、30、25L		9分	ためすすぎ	ためすすぎ
毛布	59L 59～25L	54L 54～25L	25分	ためすすぎ	ためすすぎ
槽洗浄	59L	54L	135分	ためすすぎ	ためすすぎ
予約9時間後	59～25L 59～25L	54～25L 54～25L	9分 3～12分	ためすすぎ ため、注水すすぎ1～3回	ためすすぎ ため、注水すすぎ1～3回
乾燥 (エアジェット乾燥)	—	—	—	—	

目安時間について

- 所要時間の目安時間は、室温20℃、水温20℃で運転した場合です。
- 残時間は目安であり、実際の時間とは異なる場合があります。
- 給水時間(給水量毎分15L)、排水時間を含みます。
水道水圧、風呂水吸水の有無、洗濯物の量、排水条件、室温により変わります。
- 洗い時間、脱水時間は、実際に運転する時間とは異なる場合があります。

1 風呂水設定時は、ためすすぎになります。

2 すすぎを注水すすぎ3回に設定します。

→ P.7、46

脱水

標準、念入り、予約9時間後
(ほぐし脱水)

ドライ



排水→脱水

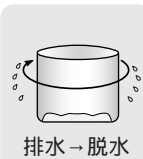
かくはん

毛布



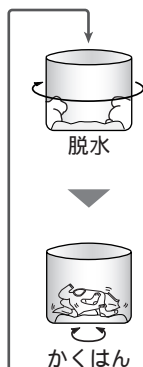
排水→脱水

槽洗浄



排水→脱水

乾燥



脱水

かくはん

「30分乾燥運転」は
かくはんしません。

コースの切り替えについて

- 「スタート」後は、コースの切り替えはできません。

運転内容の変更について

- 「スタート」後は、「スタート/一時停止」ボタンを押して変更します
(「予約9時間後」は除く)。また、「洗い」が終わると変更できません。
- 給水開始から設定水位に達する間は、各ボタンの変更はできません。
- 内容を変更できないコースもあります。

内容の変えかた

- 各ボタンを押すごとにランプの表示が変わります。

水量	(未設定)	(59L)	(25L)	(30L)	(35L)	(40L)	(50L)
	点滅 59 50 40 30 25	点滅 59 50 40 30 25	点滅 59 50 40 30 25	点滅 59 50 40 30 25	点滅 59 50 40 30 25	点滅 59 50 40 30 25	点滅 59 50 40 30 25
洗い	(9分) 6分 3分	(12分) 6分 3分	(未設定) 9分 3分	(3分) 9分 3分	(6分) 9分 3分		
すすぎ	(ため2回) 1回	(注水2回) 1回	(ため3回) 1回	(注水3回) 1回	(未設定) 2回 1回	(ため1回) 2回 1回	(注水1回) 2回 1回
脱水	(6分) 3分 1分	(9分) 1分	(未設定) 6分 3分 1分	(1分) 6分 3分 1分	(3分) 6分 3分 1分		



運転する行程



標準設定内容

各ボタンで切り替えできる内容

脱水

洗濯

6分
1～9分

部屋干し
洗→乾

部屋干し設定

30分 60分

乾燥

—

所要時間の目安

洗濯

46分
(23～52分)

部屋干し設定

70分 100分
(47～76分) (77～106分)

乾燥

—

9分
1～9分

30分 60分

—

50分
(26～50分)

71分 101分
(47～71分) (77～101分)

—

1分

—

—

27分

—

—

6分
1～9分

30分 60分

—

59分
(47～62分)

83分 110分
(71～86分) (101～116分)

—

30分

—

—

193分

—

—

6分
1～9分

30分 60分

—

46分
(23～52分)

70分 100分
(47～76分) (77～106分)

—

—

—

30、60、120、180分

—

—

30、60、120、180分
または → P.41

- 「標準」「念入り」「予約9時間後」コースは、最終脱水終了後、洗濯物をほぐすため「ほぐし脱水」(2～4分)を行います。
ただし、洗濯物の量によっては、「ほぐし脱水」を行いません。 → P.44
- ()は、手動で切り替え設定したときの目安時間です。NW-6JYの所要時間は、約1分短くなります。

お願い ソフト仕上剤を使用するときは、すすぎ2回までの設定としてください。

注水すすぎについて

注水すすぎを設定した場合、水漏れを防ぐためにセンサーが異常水位を検知し、注水を途中で停止する場合があります。

いろいろな使いかた

ほぐし脱水を設定・解除したいとき

- 脱水終了後にほぐす運転を行い(2～4分)、洗濯物を取り出しやすくします。
(「ドライ」「毛布」「槽洗浄」コースは除く)

工場出荷時は、「設定あり」にしています。設定を変更するときは

- | | | | | |
|---|-----|----------------|----------------|----------------|
| 1 | 切/入 | を押し、電源を入れる | 解除時 | 設定時 |
| | | | 「ピッ」音でお知らせします。 | 「ピー」音でお知らせします。 |
| 2 | 洗濯 | を押し、「毛布」を点灯させる | | |
| 3 | 脱水 | を3秒以上押す | | |

- 設定内容は記憶されます。

ボタン受付音を変更したいとき

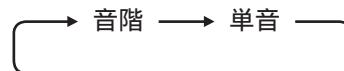
- ボタンの受付音を、音階でお知らせします。

工場出荷時は、「音階」に設定しています。設定を変更するときは

- | | | |
|---|-----|------------|
| 1 | 切/入 | を押し、電源を入れる |
| 2 | 水量 | を3秒以上押す |

- 設定内容は記憶されます。

次のように切り替わります。



単音設定は「ピー」音、
音階設定は「ピッ」音でお知らせします。

ブザー音を解除・設定したいとき

- 運転の終了を、ブザーでお知らせします。

工場出荷時は、「設定あり」にしています。設定を変更するときは

- | | | | | |
|---|----------|------------|--------------------|--------------------|
| 1 | 切/入 | を押し、電源を入れる | 解除時 | 設定時 |
| | | | 「ピッピッピー」音でお知らせします。 | 「ピッピッピッ」音でお知らせします。 |
| 2 | スタート一時停止 | を3秒以上押す | | |

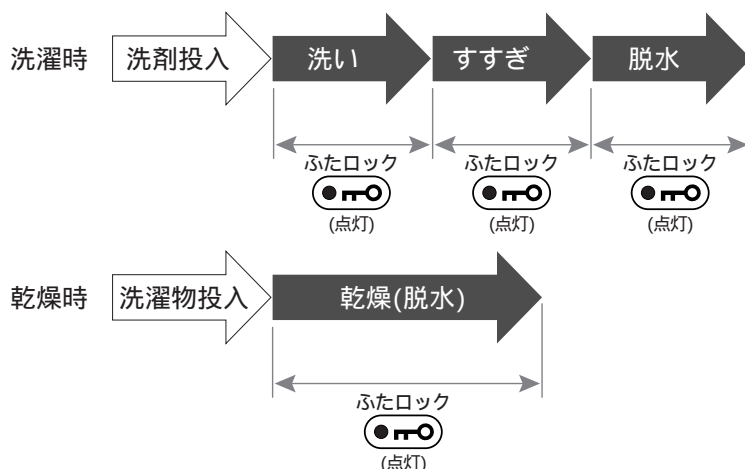
このあと、電源を入れた際に、点灯していた洗濯コースがスタートします。

- | | | |
|---|-----|-----------|
| 3 | 切/入 | を押し、電源を切る |
|---|-----|-----------|

- 設定内容は記憶されます。

ふたロックについて

■ 安全のため、洗濯時や乾燥時は、ふたがロックされます。



ふたを開けたいときは



運転動作が止まるとふたロックが解除し、ランプが消灯します。
(いたずら防止モード設定時は点滅します)

再スタートするときは

- ふたを閉めて、**スタート一時停止** を押します。
- 回転給水、回転シャワーすすぎ、脱水中に **スタート一時停止** を押した場合、すぐにふたがロックし、**〇 (点灯)** が点灯します。
- 洗い、すすぎのかくはん中に **スタート一時停止** を押した場合、次の脱水開始時にふたがロックし、**〇 (点灯)** が点灯します。

いたずら防止モード

■ 洗い・すすぎのかくはん中にふたをロックするように設定できます。

工場出荷時は、「設定なし」にしています。設定を変更するときは

① ふたを閉め、**切/入** を押し、電源を入れる

② **洗濯** を押し、「標準」コースを設定する

③ **洗い** を3秒以上押す

設定時



「ピー」音でお知らせします。

解除時



「ピッ」音でお知らせします。

- 設定内容は記憶されます。
- 途中でふたを開けたいときは、上記の「ふたを開けたいときは」の操作をします。

いろいろな使いかた(続き)

念入りコースのすすぎを注水すすぎ3回に設定・解除したいとき

- すすぎ2回(ため1回、注水1回)を、注水すすぎ3回に設定します。

工場出荷時は、「設定なし」にしています。設定を変更するときは

- 1 **切/入** を押し、電源を入れる
- 2 **すすぎ** を3秒以上押す
- 3 **洗濯** を押し、「念入り」を点灯させる

注水すすぎ3回が表示されます。

- 設定内容は記憶されます。

設定時
「ピー」音でお知らせ
します。

解除時
「ピッ」音でお知らせ
します。

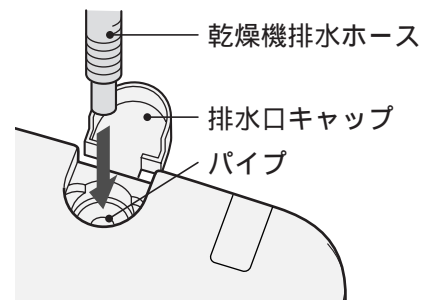


衣類乾燥機と組み合わせるとき

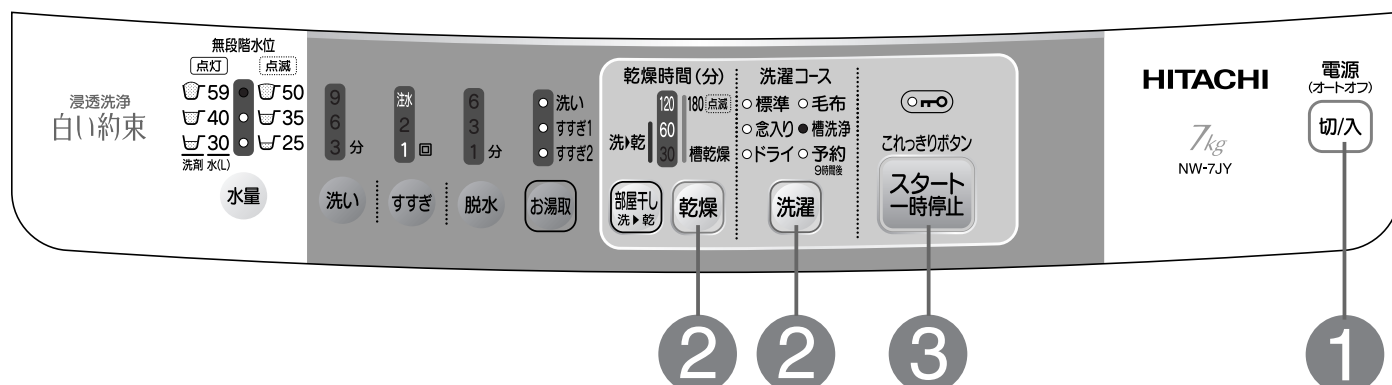
- 衣類乾燥機から出る水を、洗濯・脱水槽に流します。

- 1 洗濯機の右側後部の排水口キャップを開く
- 2 内部のパイプに衣類乾燥機の排水ホースを回しながら、奥まで差し込む
- 3 衣類乾燥機の排水ホースを引っ張って、簡単に抜けないことを確認する

- 本体の排水ホースを倒してご使用ください。



洗濯・脱水槽のカビを防ぐ／カビを取る



いろいろな使いかた 洗濯・脱水槽のカビを防ぐ／カビを取る

準備 水栓を開ける

1 切/入 を押し、電源を入れる

カビを防ぐ

槽乾燥

30分間の乾燥運転で、洗濯・脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えます。

定期的なお手入れ

週に一回を目安に運転してください。

2 槽洗浄 槽乾燥

洗濯 を押し、

「槽洗浄」のランプを点灯させる

乾燥 を押し、

「30分(槽乾燥)」のランプを点灯させる

■ お湯取設定したいときは

→ P.22



を押し、運転したい行程のランプを点灯させる

洗濯槽クリーナーを洗濯・脱水槽に直接入れる

カビを取る

槽洗浄

約3時間かけて、かくはんをつけおきを行い、最後に脱水します。最後の脱水は30分間運転し、洗濯・脱水槽内を乾燥させ、黒カビの発生を抑えます。

定期的なお手入れ

2か月に一度を目安に洗ってください。

市販の塩素系漂白剤500mLまたは別売りの洗濯槽クリーナーを使う。 → P.60

3 ふたを閉めて、スタート一時停止 を押す

ブザーが鳴ったら終了です。

ご注意

- 衣類は入れないでください。
- 槽洗浄の際は、ふだんお使いの洗剤は使用しないでください。洗浄効果がありません。

「槽洗浄」の洗濯・脱水槽動作



給水



かくはん(5分)



停止(120分)

ためすぎ
2回



排水→脱水30分

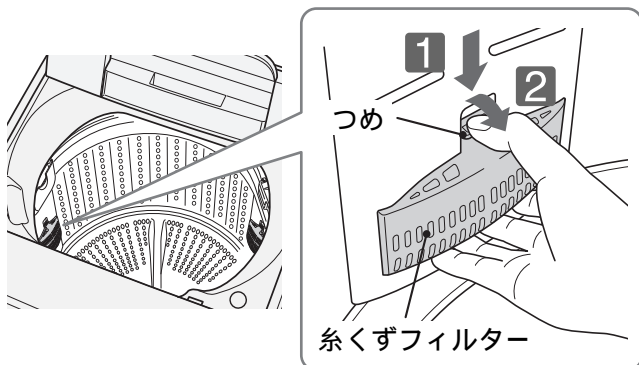
お手入れ

糸くずフィルター（お手入れは、洗濯ごとにします）

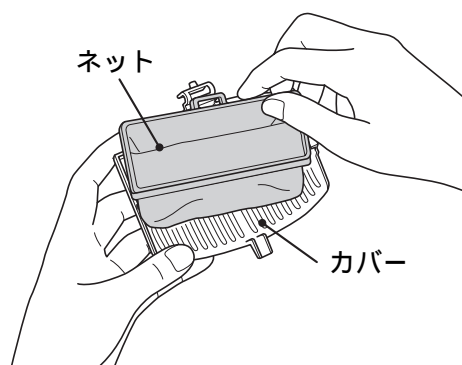
1 フィルターを取り出す

1 つめを押したまま

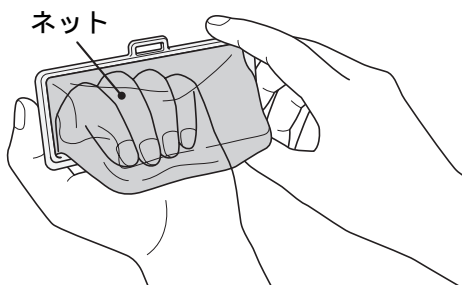
2 手前に倒す



2 カバーからネットを外す

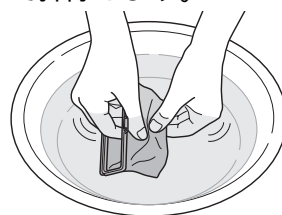


3 ネットを裏返しにする



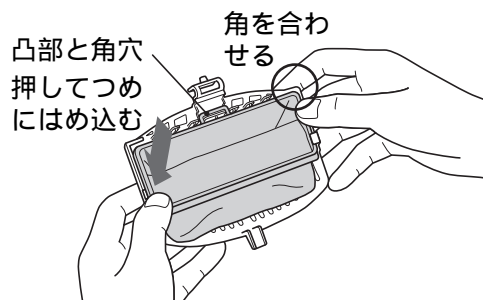
4 糸くずを取り除き、目詰まりを洗い落とす

- 目詰まりがひどい場合は、歯ブラシなどで掃除します。



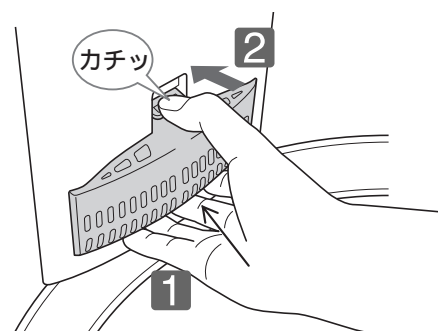
5 ネットを元に戻す

- 裏返したネットを元に戻します。
- 凸部と角穴を合わせて、左右のつめにはめ込みます。



6 フィルターを元どおり取り付け

- 1 カバー下部のつめを入れて
- 2 カチッと音がするまで押し込む



お願い

- 糸くずフィルターは消耗品です。ネットが破れたときは、販売店でお買い求めください。
- 糸くずフィルター → P.60
(型式NET-K7BY)

ご注意

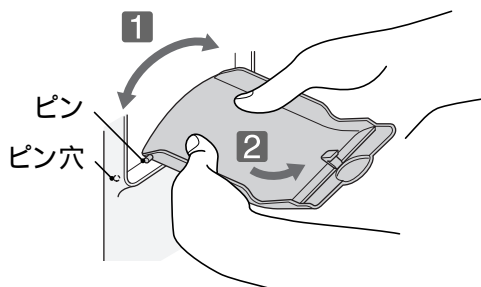
- 糸くずフィルターを取り出したとき、洗濯・脱水槽のくぼみにヘアピンや硬貨などを落とさないように注意してください。
- 糸くずフィルターを外した状態で洗濯をしないでください。衣類を傷める恐れがあります。

洗剤トレイ（洗剤やほこりが残っていたり、汚れていたら）

- 洗剤トレイを取り外してお手入れしてください。

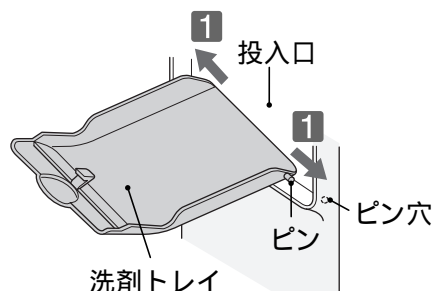
洗剤トレイの外しかた

- 1 洗剤トレイの中央を下側から押し上げ
図のようにたわます
- 2 ピンを片方ずつピン穴から外す



洗剤トレイの取り付けかた

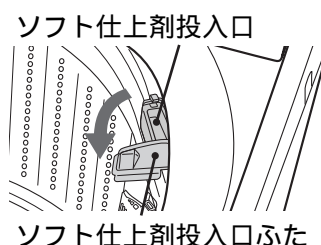
- 1 洗剤トレイのピンを投入口のピン穴に
片方ずつ差し込む



- お願い**
- 洗剤が残っている場合は、ふき取るか水で洗い流してください。
 - 汚れがひどいときは、約40℃のお湯に約5分間浸し、歯ブラシなどで洗い流してください。
 - 洗剤トレイの水気をふき取ってください。

ソフト仕上剤投入口（ソフト仕上剤が残っていたり、汚れていたら）

- 1 ソフト仕上剤投入口ふたを開ける
- 2 水洗いするか、しつこい汚れは
歯ブラシなどで洗う



- お願い**
- 投入口内にソフト仕上剤が固まってしまったときは、約40℃のお湯で柔らかくしてから掃除してください。

本体、洗濯・脱水槽（水滴が付いたり、汚れたら）

- 本体の水滴や汚れは、柔らかい布でふき取ってください。
- ふたなどのプラスチック部品や、本体外枠に洗剤やソフト仕上剤が付いたときも、柔らかい布でふき取ってください。
- 本体各部に直接水をかけないでください。
- ベンジン、シンナー、クレンザー、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックスなどでふいたり、たわしでこすらないでください。
- 洗濯・脱水槽のさびは、市販のクリームクレンザーでふき取ってください。
金属たわしなどは使わないでください。
- ステンレス槽はさびにくい性質を持っていますが、次のような場合にはさびが発生することがあります。

ヘアピンなどの洗濯・脱水槽への長時間の接触や、鉄粉や赤さびの混じった水の使用。
洗濯・脱水槽内への塩素系漂白剤の長期間放置。

お手入れ(続き)

給水口 (水道水の出が悪くなら)

1

水栓を閉めて、給水ホースを外す

1 水栓を閉めて **切/入** を押し、電源を入れる

2 **洗濯** を押し、「槽洗浄」コースを選ぶ

3 **スタート一時停止** を押し、スタートする

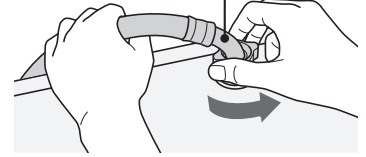
4 約10秒間運転し、**切/入** を押す
外すときの水の飛び散り防ぐためです。

5 ユニオンナットを緩め外す

閉める



ユニオンナット

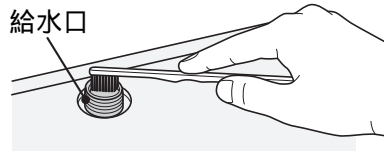


2

網にたまったゴミを、歯ブラシなどで取り除く

- ゴミが取りにくいときは、網をペンチなどで取り外して掃除する。

給水口



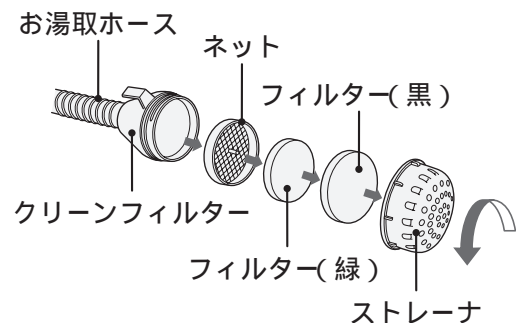
ご注意

- 外した網は元に戻してください。給水弁が故障する恐れがあります。

クリーンフィルター (風呂水の吸水が遅くなったら)

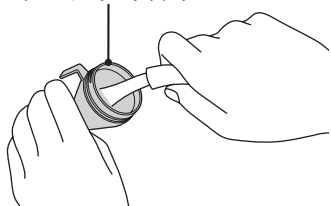
1

ストレーナを矢印方向に回して取り外し、フィルターやネットを取り出し、洗浄する

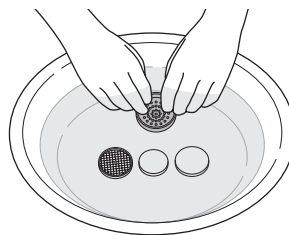


- フィルター(黒)と(緑)を逆に取り付けると、クリーンフィルターが目詰まりしやすく、風呂水ポンプの故障の原因になります。

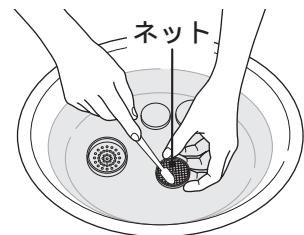
クリーンフィルター



強めの水道水をホースに流し、内部のゴミを洗い流す。



ネット、フィルター、ストレーナを水洗いする。



ネットは歯ブラシなどで掃除する。

2

水気をふき取り、元どおり取り付け

風呂水吸水口（風呂水の吸水が遅くなったら）

1 お湯取ホースを外す → P.21

2 ポンプフィルターを取り外し、水洗いする

- ポンプフィルター中央部の突起をつまみながら引き上げてください。
- 指でつまめない場合は、ペンチなどでつまみながら引き上げてください。



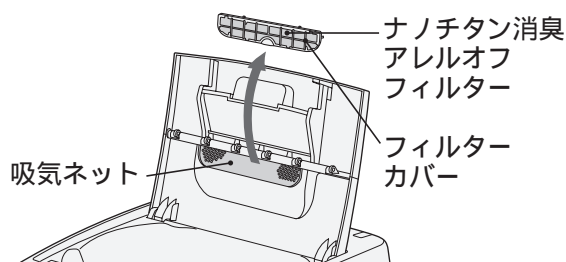
3 元どおり取り付け → P.20

ナノチタン消臭アレロフフィルター・吸気ネット（ごみが残っていたり、汚れていたら）

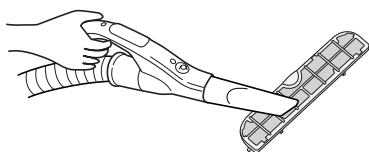
1 ふたを開ける

2 フィルターカバーを取り外す

- 吸気窓、吸気ネットが汚れたときは、柔らかい布でふき取る。



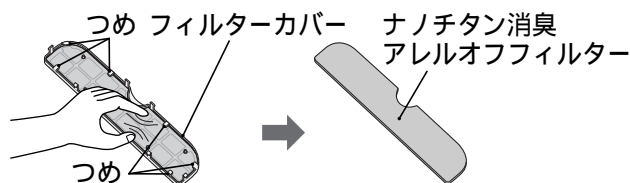
2 ナノチタン消臭アレロフフィルターが汚れたときは、フィルターカバー側から、掃除機で吸い取る



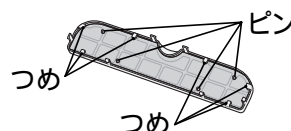
- 汚れがひどくなった場合には、ナノチタン消臭アレロフフィルターの交換をおすすめします。

3 汚れが取れないときは、フィルターカバーから外して、柔らかい布でふき取る

- フィルターカバーのつめ(6箇所)からナノチタン消臭アレロフフィルターをつまんで取り外す。



4 フィルターカバーにナノチタン消臭アレロフフィルターをセットする



- お願い** ● ナノチタン消臭アレロフフィルターは、フィルターカバーのつめ(6箇所)、ピン(4箇所)にはさみ込むように取り付けてください。

5 フィルターカバーを取り付ける

- ご注意** ● フィルターカバーのつめ(6箇所)が本体にしっかりはめ込まれていることを確認してください。脱水の振動などで洗濯・脱水槽内に落下し、破損する恐れがあります。

6 ふたを閉める

- お願い**
- ナノチタン消臭アレロフフィルターは水洗いをしないでください。
 - ナノチタン消臭アレロフフィルターを掃除するときは、洗剤を使用しないでください。(フィルターが変色することがあります)
 - ナノチタン消臭アレロフフィルターは消耗品です。 → P.60
紛失、破損したとき、汚れがひどくなったときは、販売店で買い求めください。
ナノチタン消臭アレロフフィルター(部品番号NW-7JY-015)

お困りのときは

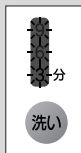
こんな表示が出たら

次のときは、表示の点滅やブザーでお知らせします。ただし、万一の誤検知が考えられますので、一時停止か一度電源を「切」にし、再びスタートさせ、同様の異常報知がでる場合は、次の点検を行ってください。

表示とお知らせ内容

確認するところ

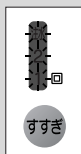
直しかた



給水できない

(40分たっても満水にならない、または約8分たっても規定水位(約10L)にならないとき)

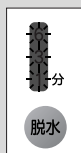
- 水栓は全開していますか。
- 水道は凍結していませんか。
- 断水していませんか。
- 給水口の網にごみがたまっていますか。



排水できない

(5分たっても排水が終わらないとき)

- 排水ホースを確認してください。
 - ・排水ホースを倒していませんか。
 - ・つぶれていませんか。
 - ・先端が水につかっていませんか。
 - ・糸くずなどが詰まっていますか。
 - ・凍結していませんか。
 - ・途中15cm以上高くなっていませんか。
 - ・延長ホースが長過ぎませんか。→ 据付説明書
- 排水口(排水トラップ)を確認してください。
 - ・糸くずなどが詰まっていますか。



脱水しない

- 洗濯物が片寄っていませんか。
 - 洗濯機は水平になっていますか。
- 据付説明書



風呂水吸水できない

(10分たっても規定水位にならないとき)

- 浴槽の中に残り湯はありますか。
(お湯取ホースについて点検してください)
- 正しくセットしていますか。
→ 据付説明書
- クリーンフィルターにごみが詰まっていますか。
(風呂水吸水口のポンプフィルターも点検)
- 余分なたるみなどの抵抗がありませんか。
- 先端が浴槽の中に入っていますか。
- 亀裂・ひび割れはありませんか。
- 吸水つぎでは風呂水吸水口に確実に入っていますか。→ P.20



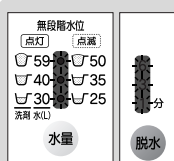
ふたがロックできない

槽回転できない

(洗い、すすぎ、脱水)

- ふたが開いていませんか。
- ふたの下に異物が入っていませんか。

- 洗濯物が片寄っていませんか。
 - 洗濯機は水平になっていますか。
- 据付説明書



ふたのロックが解除できない

- ふたの下に異物が入っていませんか。

一時停止
▼
異常を取り除く
▼
再スタート

一時停止し、片寄りを修正後、ふたを閉め再スタート

水道水に切り替わり運転は継続されています。

ポンプ運転を続けるには → P.23

ふたを閉じ、スタートボタンを押して一時停止し、再スタートしてください

一時停止し、片寄りを修正後、ふたを閉め再スタート

一時停止後、再スタートしてください。再度エラーが出た場合は、修理を依頼してください

● 上表以外の異常報知がある場合は、外来ノイズによる誤動作が考えられます。
一時停止ボタンを押して再スタートし、同様に異常報知した場合、使用を中止して修理を依頼してください。

修理を依頼される前に

現 象

運転しない

給水しない 風呂水吸水しない
脱水しない 槽回転しない
かくはんしない

乾燥設定でスタートできない

ふたが開かない

異常な音がする

終了ブザーが鳴らない

運転中、ふたが開かない

水漏れする

水がたまらない
(バケツなどの容器で水を入れるとき)

水が抜ける

ブレーカーが作動する

次の点をもう一度お調べください

原 因

- 停電または、電流ヒューズ、ブレーカーが切れていませんか。
- 電源プラグは確実に差し込まれていますか。
- 電源は入っていますか。
- 水栓は開いていますか。
- 予約に設定していませんか。 → P.34
- スタートボタンは押しましたか。

- 「こんな表示が出たら」の **確認するところ** を参照ください。
→ P.52

- 洗濯・脱水槽に水がたまっている場合は、スタートボタンを受け付けません。脱水を行い、水を抜いてからスタートしてください。

- 電源は入っていますか。
(運転の途中で電源を切ったり、停電があったり、ランプの点滅 → P.52 後に電源オートオフすると、ふたがロックされたままになっています。電源を入れるとロックが解除します)

- 洗濯機が傾いたり、がたついていませんか。 → 据付説明書
- ヘアピンや金物など異物がまぎれこんでいませんか。

- 終了ブザーが解除になっていませんか。 → P.44

- いたずら防止モードの設定になっていませんか。 → P.45

- 水栓の形状は適していますか。 → 据付説明書
- ワンタッチつぎでの取り付けやユニオンナットの締め付けが緩んでいませんか。 → 据付説明書

- 電源は入っていますか。
(排水の途中で電源を切ったり、停電があると排水弁が開いたままになっているためです。電源を入れると排水弁が閉まります)

- 「毛布」「ドライ」コースご使用時に水が入っているとき、スタートボタンを押すと約5L排水されます。
- 「標準」「念入り」「予約9時間後」コースご使用時に、最低水位(約25L)未満の水が入っていると、スタートボタンを押したあと排水します。 → P.27

- 同一配線に冷蔵庫などほかの電気製品が接続されていませんか。
- 専用の15A以上のコンセントを使っていますか。

■ 電源オートオフについて

- 運転が終了すると、自動的に電源が切れます。
- 次の状態で1時間以上放置すると、自動的に電源が切れます。
 - ・ 一時停止の状態
 - ・ ふたを開けたままの状態
 - ・ 52ページのような異常報知状態
- 電源を入れ、スタートボタンを押さないで5分放置すると、自動的に電源が切れます。

お困りのときは(続き)

こんなときは故障ではありません

現 象	理 由
風呂水吸水について お湯取の設定でも水道水から給水される スタートしてもすぐに風呂水が吸水されない	- 風呂水ポンプに呼び水をするためです。 → P.20、23 - お湯取ホース内の空気を抜き、風呂水を吸い上げ始めるのに約3分間かかります。
給水について 洗濯の途中で給水する すすぎから始めると給水されない 給水ホースをセットして水栓を開くと給水口から水が出る 水量と洗剤量を表示したあと、かくはん翼が回転せずに、約1分間給水が停止する 給水途中にかくはん翼が回転せずに、約1分間給水が停止する	- 洗濯中に水位が下がると、自動的に水が補給されます。 - 排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。 - ウォーターハンマー低減弁を使用しているため、弁の閉止に時間がかかるためです。 - 洗剤などの投入のためです。 水量ボタンを押すと待たずに運転を開始します。 - 外来ノイズなどの影響で、センサーの検知に時間がかかっているためです。
音について 洗濯・脱水槽を手で動かすと、「シャワシャワ」という音がする 洗いのスタート時、槽回転洗い開始時、脱水開始時などに「カチャ」という音がする。また、かくはん動作時に「カツカツ」と反転音がする 運転中に「ブーン」や「ブンブン」という音がする 洗いや脱水高速回転中に「ブーン」や「カラカラカラ」という音がする 脱水終了後、接触音がする	- 脱水時の振動を低減するためのバランスリングの音です。 - クラッチの切換動作の音です。 (音の大きさは、タイミングにより異なります) - モーターON-OFFや電磁ブレーキの電磁音です。 - 脱水回転数を制御するために、モーターをON-OFFさせている音です。 - 洗濯物を取り出しやすくするため、ほぐし脱水を行っている音です。 → P.44
すすぎについて 回転シャワーすすぎがためすすぎまたは注水すすぎに変わる 少量洗濯時、回転シャワーすすぎの水が衣類にかからない 注水すすぎの途中で注水が停止する	- 洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。 (安全スイッチは、脱水20回に1回程度は働くことがあります) - 洗濯物の量が少ないとき、シャワーがかかりにくい場合がありますが、すすぎ性能は問題ありません。 - 排水口詰まりなどで、排水が阻害されたとき、外槽からの溢れ(異常イッスイパイプからの水漏れ)を防止するためです。 (水位センサーが異常水位を検知し、注水を停止します)
脱水について 脱水の途中で給水する 脱水の途中ですすぎに変わり給水する 間欠的に脱水する 脱水中、一時停止してもすぐにふたが開かない 脱水中、電源を切ると、すぐに電源ボタンが受け付けない	- 洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。 (安全スイッチは、脱水20回に1回程度は働くことがあります) 次のすすぎは、自動的に注水すすぎに変わることがあります。 - 洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。 脱水・かくはん運転を行い、布の片寄りをほぐしたあと、再度脱水します。 - 脱水を効果的に行うためやセンサーにより脱水回数を制御しているためです。 - ブレーキをかけ、洗濯・脱水槽が完全に停止してからふたロックを解除します。 - 脱水の惰性回転が止まるまでは、電源ボタンは受け付けません。

こんなときは故障ではありません

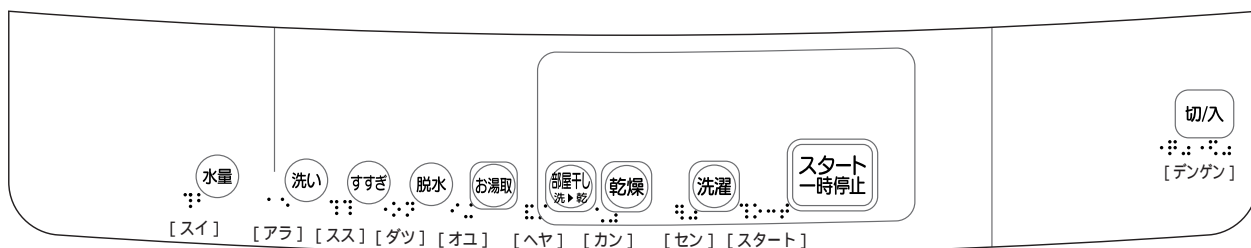
現 象	理 由
脱水について 脱水の最後やスタート/一時停止ボタンを押したときに、ブーンという音がする 脱水の始めに、カチャカチャという音がする 脱水の表示時間が6分から9分に変わる	- 洗濯・脱水槽の回転を電氣的に停止させるためのブレーキの音です。 - 洗濯モードから脱水モードへの切り換えの音です。 - 衣類の量と質のセンシングにより、脱水時間を制御しているためです。
水位について 洗濯量に対して水位が低い 洗濯量に対して水位が高い	- 洗濯物が水面から少し出る程度に水位を設定しています。かくはんにより、上下を入れ替えながら洗います。 - 化繊、ポリエステルなど薄手の衣類は軽いため水位が低くなることがあります。 - ぬれた衣類や洗濯・脱水槽に水が残っているときは水位が高くなります。
糸くずフィルターについて 糸くずが気になる	標準コースで糸くずが気になる場合には、水量を高めを設定したり洗濯時間の延長、すすぎの設定をため2回にすると糸くずが取りやすくなります。
洗濯時間について 予約時間がすぎているのに洗濯が終わらない	給水量が少ない場合は、終了時間を超えて運転することがあります。
乾燥時間について 設定時間がすぎているのに乾燥が終わらない	設定時間は乾燥脱水を行なっている時間で、実際の運転時間は、ほぐし動作や衣類の片寄り修正により、5～30分程度長くなります。(設定時間により変わります)
乾燥仕上りについて 乾いていない	- 衣類の量・種類、気温・湿度、季節、設置環境によって、仕上がりは変わります。 「乾燥時間の目安」を参照ください。 → P.41
電源ボタンについて 電源ボタンを「切」→「入」すると受け付けないことがある 電源を入れてもすぐに表示ランプが点灯しない 電源を切るとコースのランプが6か所点灯する 電源を切ると、「ブンブンブン」という音がする	- 電源を切ったあとコースのランプ表示が消灯するまで(約10秒間)は電源ボタンを受け付けません。再度電源を入れたいときは、ランプが消灯してから電源ボタンを押してください。 - 電源を入れると、「ピッピッ」という受付音がし、約1秒後に表示ランプが点灯します。(ソフトスイッチのため、マイコンの内部処理に少し時間がかかるためです) - 排水弁が開いた状態で電源を切ると、排水弁を閉じます。この動作を知らせるためにコースのランプを点灯しています。 「毛布」「ドライ」コースご使用時に電源を切ると、20～30秒回転したあと停止します。この動作を知らせるために、コースのランプを点灯しています。 - 脱水中に電源を切ると、回転が停止したあと「ブンブンブン」という音がします。クラッチの切り換え動作をしているためです。
ふたのロックについて 脱水中、一時停止してもすぐにふたが開かない 電源を入れてもふたが開かない	- ブレーキをかけ、洗濯・脱水槽が停止してからふたのロックを解除します。 - ふたがロックされている間に電源コンセントを抜いた場合、次回電源を入れたとき、ふたのロックが解除されまで約1分間はスタートを受け付けません。

お困りのときは(続き)

現 象		理 由
においについて	ご使用初期ににおいがする	● ご使用初期にモーターからワニス(絶縁材)のにおいがすることがあります。これは初期的なもので、約1週間ほどのご使用でにおわなくなります。
	洗濯・脱水槽から異臭がする	● 洗剤やソフト仕上剤で香りの強いものや粘性の高いもの、天然油脂を使用した洗剤を使用すると、においが気になる場合があります。気になる場合は、量を減らすか洗濯・脱水槽をお手入れしてください。 → P.47
	脱水中ににおいがする	● 排水状態が悪い場合や、泡の量が多すぎる(洗剤の入れ過ぎなど)場合、脱水中のモーター負荷が大きくなり、においが強くなることがあります。
	排水口のにおいがする	● 排水口からのにおいの吸い込みを防ぐために、別売り部品「洗濯機用排水トラップ」を購入し、設置してください。 → P.60
その他	初めて使用するとき排水ホースから水が出る	● 工場の性能テスト時の残水です。
	スタートボタンを押してかくはん翼が回転しても、洗濯量と水量の表示が出ない	● 外来ノイズなどの影響でセンサーが正しく検知できないためです。電源を一度切り、もう一度やり直してください。
	スタート後動作しない	● 洗剤などの投入を待っているか、クラッチの切換動作をしているためです。
	洗剤トレイに洗剤が残る	● 本体の傾きが大きいと、洗剤トレイに洗剤が残る場合があります。本体の傾きを確認してください。
	運転終了後に水滴がたれる	● 洗濯や洗濯・乾燥運転したあとに、給水部に残った水滴がたれる場合があります。(衣類を取り出す際に、洗濯・脱水槽をできるだけ揺らさないようにしてください)
	洗濯・脱水槽内が濡れている	● 出荷前の検査で、水を入れての試験を行っているため、外気温によっては結露水が洗濯・脱水槽に残っている場合があります。(使用上問題はありません)
	ふた(透明部)および吸気窓が結露する	● お湯による運転のとき、蒸気により結露する場合があります。(使用上問題はありません) 気になるときは、布でふき取ってください。

操作パネルの点字内容

- 操作パネルの各ボタンには、点字を付けています。下図のカタカナ表記が点字の内容です。一部のものは省略表示になっています。



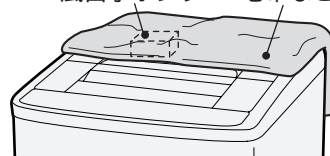
もしものとき

凍結の恐れのあるとき

- 1 水栓を閉める
- 2 電源を入れ、「槽洗浄」コースを選び、スタートボタンを押して運転する
- 3 給水ホースを外し、下に向ける
 - 給水ホース内に付着した水滴がたれるので、給水ホースの先にバケツなどの容器を置くかぞうきんなどで水を受けてください。
- 4 約30秒間運転して一時停止ボタンを押す
 - 給水ホース内の残水を抜きます。
- 5 お湯取ホースをセットしている場合は、浴槽からクリーンフィルター（お湯取ホース）を取り出し、吸水つぎてを外す → P.21
- 6 排水ホースを排水口に差し込む
- 7 「脱水のみ」を設定して、約30秒間運転する → P.38
- 8 一時停止ボタンを押してから電源を切る
 - 洗濯・脱水槽と排水ホース内の水を抜くためです。

寒冷地でのご使用など凍結の恐れのある場合は、本体のうしろ側（上部）を毛布などで保温してください。

風呂水ポンプ 毛布など



もし凍結したときには

- 1 給水ホースを外し、約40℃のお湯につける
 - お湯取ホース、クリーンフィルターも同様にお湯につけます。
- 2 約40℃程度のお湯を、洗濯・脱水槽に5L入れ、約10分間放置する
- 3 給水ホースおよびお湯取ホースをつなぎ、水栓を開ける
- 4 電源を入れ、スタートボタンを押し、放置する（給水弁を解凍します）
 - 通電時の熱で給水弁が解凍され、給水しはじめます。（約20分程度）
- 5 次の3点を確認する
 - 1 手で洗濯・脱水槽を回せるかどうか → 回せることを確認
 - 2 電源を入れ「脱水のみ」 → P.38 をスタートし、排水するかどうか → 排水することを確認
 - 3 風呂水が吸水されるかどうか → 吸水することを確認

風呂水ポンプの解凍には、時間がかかる場合があります。吸水できないまま運転した場合は、自動的に水道水に切り替わります。

確認できない場合は、②～④を繰り返してください。

保証とアフターサービス

保証書(別添)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間
お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

電源周波数の異なる地区へのご転居に際しては、部品の交換は不要です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」(P.59)にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

52～56ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	全自動電気洗濯機
型式	NW-7JYあるいはNW-6JY
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

出張修理

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

修理料金の仕組み

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

一般家庭用以外でご使用になるとき

理容院や美容院などでタオルなどの洗濯・乾燥に、また、寮や病院などで共同でご使用になり、一日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合には、短時間で部品の交換(駆動部ユニット、フィルターなど)が必要になることがあります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検を受けてお使いになることをお勧めします。

●このようなご使用は、保証期間の対象外となります。

愛情点検

長年ご使用の洗濯機の点検を



ご使用の際、このような症状はありませんか？

- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水漏れがする。(ホース、水槽、給水つぎて)
- こげくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
- 本体にさわるとピリピリ電気を感じる。
- 据付が傾いたりグラグラしている。
- 電源を入れても、動かないときがある。
- タイマーが途中で止まることがある。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- その他の異常・故障がある。
- 電源プラグが変形したり、電源コードにひび割れや傷がある。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて販売店に点検・修理をご相談ください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は
エコセンターへ

TEL 0120-3121-68

FAX 0120-3121-87

(受付時間) 9:00 ~ 19:00 (365日)
携帯電話、PHSからご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
お客様相談センターへ

TEL 0120-3121-11

FAX 0120-3121-34

(受付時間) 9:00 ~ 17:30(月~土)、9:00 ~ 17:00(日・祝日)
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからご利用できます。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
- お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただきます。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

仕様

本体

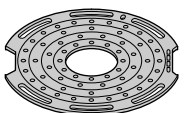
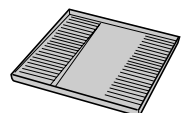
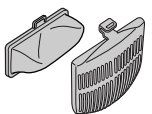
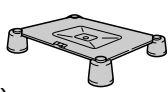
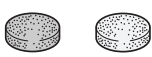
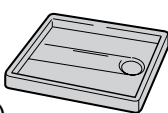
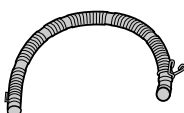
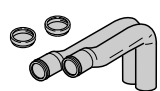
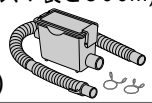
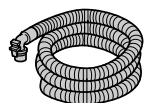
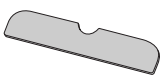
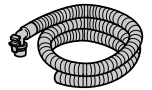
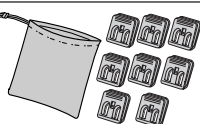
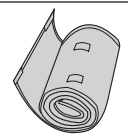
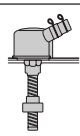
型 式	NW-7JY	NW-6JY
種 類	全自動電気洗濯機	全自動電気洗濯機
電 源	100V、50-60Hz共用	100V、50-60Hz共用
標準洗濯容量	7.0kg (乾燥状態での布質量)	6.0kg (乾燥状態での布質量)
標準脱水容量		
標準水量	59L (「標準」コース)	54L (「標準」コース)
標準使用水量	118L (「標準」コース)	110L (「標準」コース)
消費電力	450/510W (50/60Hz)	445/505W (50/60Hz)
洗濯方式	うず巻式	うず巻式
水道水圧	0.03 ~ 0.8MPa { 0.3 ~ 8kgf/cm ² }	0.03 ~ 0.8MPa { 0.3 ~ 8kgf/cm ² }
外形寸法	幅577mm × 奥行530mm × 高さ986mm	幅577mm × 奥行530mm × 高さ986mm
質 量	31kg	31kg

風呂水ポンプ(本体に内蔵)

定格消費電力	40W (50-60Hz)	揚 水 量	毎分12L (全揚程1.2m、ホース長さ4mのとき)
定格電圧	DC 100V		
定格電流	DC 0.43A	お湯取ホース内径	15mm (市販のホースは使えません)

別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。
価格は、2008年8月現在の消費税率を基に総額表示を行っています。

■お洗濯キャップ (MO-F77) (部品番号MO-F77-001) 希望小売価格 1,260円 (税抜1,200円)		■洗濯機用トレイ (YT-1) ●結露による水滴から床を守ります。 希望小売価格 7,350円 (税抜7,000円)	
■糸くずフィルター(2セット入) (型式NET-K7BY) 希望小売価格 630円 (税抜600円)		■全自動専用設置台 (UP-D3) ●本体を高くするとき、および防水パンに入らないときの設置に使用します。 希望小売価格 5,250円 (税抜5,000円)	
■お湯取ポンプフィルター(緑・黒)セット (お湯取クリーンフィルター用) (部品番号NW-8S3-041) 希望小売価格315円 (税抜300円)		■洗濯機用防水パン (TP-780) ●本体からの水漏れや、結露による水滴から床を守ります。 希望小売価格 12,600円 (税抜12,000円)	
■お湯取ポンプストレーナ (お湯取クリーンフィルター用) (部品番号NW-60RS1-048) 希望小売価格315円 (税抜300円)		■延長用排水ホース 約80cm) (部品番号KW-50K1-023) ●排水ホースの延長用に使用します。 希望小売価格 840円 (税抜800円)	
■お湯取ポンプネット (お湯取クリーンフィルター用) (部品番号NW-7S-057) 希望小売価格315円 (税抜300円)		■直下排水L形パイプ (HO-P5) 希望小売価格 1,050円 (税抜1,000円)	
■ポンプフィルター (部品番号BW-DV9F-081) 希望小売価格 315円 (税抜300円)		■洗濯槽クリーナー(SK-1)(塩素系/1500mL) ●洗濯槽に付着した石けんかすなどを落とすときに使います。 希望小売価格 2,100円 (税抜2,000円)	
■糸くずボックス(WLB-1)(同梱排水ホース:長さ80cm) ●排水ホースに取り付け、洗濯中の糸くずなどを集めて取り除きます。 希望小売価格 3,570円 (税抜3,400円)		■お湯取ホース 約7m) (部品番号NW-9S3-028) 希望小売価格1,890円 (税抜1,800円) ●クリーンフィルターは付いていません。	
■ナノチタン消臭アレロオフフィルター (部品番号NW-7JY-015) 希望小売価格 525円 (税抜500円)		■お湯取ホース 約5m) (部品番号NW-9S3-029) 希望小売価格1,785円 (税抜1,700円) ●クリーンフィルターは付いていません。	
■クリップセット(ドライマット用) (部品番号NW-8BX-027) 希望小売価格 525円 (税抜500円)		■ドライマットセット(クリップ付き) (部品番号NW-7BY-053) 希望小売価格 2,625円 (税抜2,500円)	
■洗濯機用排水トラップ (YT-T1) ●排水口からの逆流やにおいを防ぎます。 排水トラップの取り付けには住宅工事の工務店などの工事が必要です。 工務店などにご相談のうえ、お買い求めください。		希望小売価格 4,200円 (税抜4,000円)	

●上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。



このマークは、特定の化学物質(鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル))の含有率が基準値以下であることを示しています。
(規定の除外項目を除く)

JIS C 0950 : 2008

詳しい環境情報は、当社のホームページでご覧いただけます。 <http://www.hitachi-ap.co.jp/company/environment/kankyo/>

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名

電話 () -

ご購入年月日

年 月 日

廃棄時にご注意ください。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

日立アプライアンス株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12
電話 (03) 3502-2111

3-K2975-4
H8(C)